

2022年度北海道・北東北の縄文遺跡群経過観察年次報告書（案）について

1 報告書（案）

別紙のとおり

2 総括

①資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

- ・資産の価値及び属性に対する負の影響は、確認・予見されていない。

②構成資産の保護・管理に関する観察指標

- ・構成資産における現状変更の件数が45件と、2021年度の39件に比べてやや増加した。主に史跡整備に伴うものであり、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。
- ・構成資産内における遺産影響評価の実施件数（詳細分析の要否判断件数）が32件と、2021年度の9件から大きく増加しているが、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。
- ・気温や湿度、降水量、地下水位等の構成資産を取り巻く環境、植生に大きな変化はなく、構成資産に対する負の影響は、確認・予見されていない。
- ・構成資産の調査研究等を担う専門職員の人数が65人と、2021年度の人数を維持しており、世界遺産登録の翌年度においても調査研究等の体制が維持されている。

③構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

- ・緩衝地帯における民間の開発許可申請件数が60件と、2021年度の24件に比べて大きく増加したが、法令に基づく許認可手続きが適正に行われており、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。
- ・緩衝地帯内及びその周辺における遺産影響評価の実施件数（詳細分析の要否判断件数）が40件と、2021年度の27件から大きく増加しているが、資産の価値に負の影響を及ぼす開発行為等は見られない。
- ・構成資産の価値に大きな影響を及ぼすような大気汚染、植生の変化は認められない。
- ・構成資産への来訪者数が約4万2千5百人と、2021年度の約2万7千6百人に比べて約1.5倍に増加した。
- ・来訪者を構成資産に誘導する案内板（サイン）の設置数が309箇所と、2021年度の243件に比べて約1.3倍に増加し、来訪者の受入体制の整備が進んでいる。

④ 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

- ・資産に関する研修会等への参加者数が、約19万人と2020年度の約12万人と比べて増加した。地方公共団体及び地域住民等によって積極的に研修会等が開催されている。
- ・ホームページのアクセス数が約232万回と、2021年度の約188万回に比べて約1.2倍と増加した。デジタル媒体での情報発信が積極的に行われている。
- ・構成資産の保存活用に関わる民間団体の会員数が2,235（個人1,049、団体1,186）と、2021年度の2,316（個人1,172、団体1,144）から微減してはいるものの、地域住民が引き続き積極的に構成資産の保存・活用に関与している。

3 今後のスケジュール

令和5年12月12日 第4回縄文遺跡群世界遺産専門家委員会へ報告
令和6年 3月 下旬 年次報告書の刊行、公式ホームページでの公開

北海道・北東北の縄文遺跡群 2022年度
経過観察年次報告書
(案)

2024(令和6)年3月
縄文遺跡群世界遺産本部

はじめに

経過観察（モニタリング）は、特定の指標に基づき実施される資産の状況観測を指し、資産の保全状況を判定するために重要なものです。経過観察の結果、資産及び緩衝地帯に対する負の影響が確認または予見される場合には、速やかに原因を除去し、または負の影響を軽減させるための対策を立案・実施していくことが必要です。

北海道、青森県、岩手県及び秋田県並びに構成資産を所管する地方公共団体では、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値を将来にわたって保護・保全していくため、令和元（2019）年12月20日に策定した『北海道・北東北の縄文遺跡群包括的保存管理計画』（以下、「包括的保存管理計画」という）で示した観察指標に基づき、統一的な考え方のもと、資産を構成する17遺跡において経過観察を実施しています。

本報告書は、令和4（2022）年4月1日から令和5（2023）年3月31日にかけて、各構成資産において実施した経過観察の結果を総括した年次報告書です。本報告書では、経過観察指標に基づく観察結果を踏まえ、資産及びその周辺環境の保護・保全の状況、資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する状況等について総括しま

目次

- 1 北海道・北東北の縄文遺跡群の基本情報
- 2 経過観察の方針・実施体制
 - 2.1 方針
 - 2.2 実施体制
- 3 経過観察結果
 - 3.1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真实性に関する観察指標
 - 3.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標
 - 3.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標
 - 3.4 資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する観察指標
- 4 総括

1 北海道・北東北の縄文遺跡群の基本情報

「北海道・北東北の縄文遺跡群」(以下、「本資産」という)を構成する17の構成資産は、日本列島北部の北海道島南西部及び津軽海峡を挟んだ本州島北部に所在する。各構成資産の所在位置は表1-1、図1-1に示すとおりである。

資産総面積：141.9ha
 緩衝地帯総面積：984.8ha
 計：1126.7ha

表1-1 構成資産の一覧

No.	構成資産	種別		位置	資産面積 (ha)	緩衝地帯 面積 (ha)	所在地 (日本国)
		世界遺産 条約上の 種別	文化財保 護法上の 種別				
001	大平山元遺跡	遺跡	史跡	N41° 03' 56" E140° 33' 08"	0.7	49.1	青森県 外ヶ浜町
002	垣ノ島遺跡	遺跡	史跡	N41° 55' 45" E140° 56' 54"	7.6	53.5	北海道 函館市
003	北黄金貝塚	遺跡	史跡	N42° 24' 08" E140° 54' 42"	14.4	32.0	北海道 伊達市
004	田小屋野貝塚	遺跡	史跡	N40° 53' 16" E140° 20' 16"	6.3	261.5 (注1)	青森県 つがる市
005	二ツ森貝塚	遺跡	史跡	N40° 44' 55" E141° 13' 45"	4.3	41.9	青森県 七戸町
006	三内丸山遺跡	遺跡	特別史跡	N40° 48' 37" E140° 41' 56"	23.5	69.7	青森県 青森市
007	大船遺跡	遺跡	史跡	N41° 57' 27" E140° 55' 30"	3.5	18.3	北海道 函館市
008	御所野遺跡	遺跡	史跡	N40° 11' 53" E141° 18' 21"	5.5	65.5	岩手県 一戸町
009	入江貝塚	遺跡	史跡	N42° 32' 34" E140° 46' 31"	2.4	34.0 (注2)	北海道 洞爺湖町
010	小牧野遺跡	遺跡	史跡	N40° 44' 15" E140° 43' 40"	8.8	26.9	青森県 青森市
011	伊勢堂岱遺跡	遺跡	史跡	N40° 12' 11" E140° 20' 48"	15.6	108.8	秋田県 秋田市
012	大湯環状列石	遺跡	特別史跡	N40° 16' 17" E140° 48' 16"	15.7	37.0	秋田県 鹿角市
013	キウス周埋墓群	遺跡	史跡	N42° 53' 12" E141° 43' 00"	10.9	22.9	北海道 千歳市
014	大森勝山遺跡	遺跡	史跡	N40° 41' 56" E140° 21' 30"	8.5	115.3	青森県 弘前市
015	高砂貝塚	遺跡	史跡	N42° 32' 48" E140° 46' 11"	2.8	34.0 (注2)	北海道 洞爺湖町
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	遺跡	史跡	N40° 53' 02" E140° 20' 12"	10.1	261.5 (注1)	青森県 つがる市
017	是川石器時代遺跡	遺跡	史跡	N40° 28' 25" E141° 29' 27"	1.3	48.4	青森県 八戸市

(注1) 004田小屋野貝塚と016亀ヶ岡石器時代遺跡は近接するため、一体で緩衝地帯を設定している。
 (注2) 009入江貝塚と015高砂貝塚は近接するため、一体で緩衝地帯を設定している。

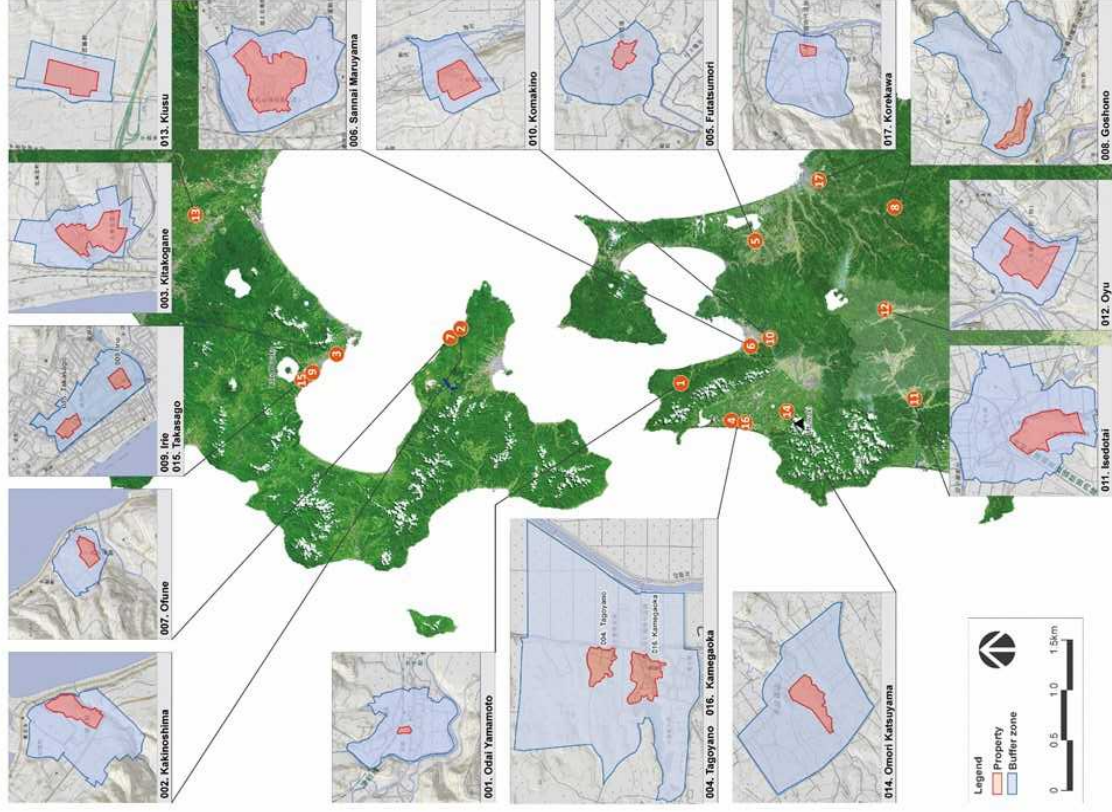


図1-1 本資産を構成する構成資産の位置図

3 経過観察結果

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a)自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	<ul style="list-style-type: none"> - 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(II-2~8,10~13,IV-1,V-2) - 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(II-9,IV-2) - 構成資産から周辺への眺望の把握(II-15,III-1~5,IV-2) 	
	I-2. 属性b)祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	<ul style="list-style-type: none"> - 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(II-2~8,10~13,IV-1,V-2) - 構成資産から周辺への眺望の把握(II-15,III-1~5,IV-2) 	
	I-3. 属性c)集落の立地と生業との関係が多様であること	<ul style="list-style-type: none"> - 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(II-15,III-1~5,IV-2) - 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(II-10,V-2,VI-1~2) - 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(II-9,IV-2) - 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(II-15,III-1~5) 	
	I-4. 属性d)集落形態の変遷を示すこと	<ul style="list-style-type: none"> - 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(II-2~8,10~13,IV-1,V-2) - 構成資産から周辺への眺望の把握(II-15,III-1~5,IV-2) - 被害等対策のための基礎情報の把握(II-1~4,11,14,III-4,IV-1,V-1,VI-1,2) 	

3.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標

項目	指標	2019年度結果	2020年度結果	2021年度結果	2022年度結果	2022年度結果の備考
II-資産の保全状況と保護・管理	II-1. 縄文遺跡群世界遺産保存活用協議会等の開催数	1件	1件	1件	1件	・縄文遺跡群世界遺産協議会(2022年9月2日・2023年2月14日) ・縄文遺跡群世界遺産専門家委員会(2022年10月18日・2023年3月10日)
	II-2. 構成資産における現状変更件数	29件	28件	39件	45件	表1参照。
	II-3. 構成資産におけるき損件数	1件	2件	2件	4件	表2参照。
	II-4. 遺産影響評価の実施件数	0件	4件	9件	32件	表3参照 ※2020年4月1日から遺産影響評価の試験的な運用を開始した。
	II-5. 構成資産の公有地化率	-	-	-	-	表4参照。
	II-6. 遺構の状況	-	-	-	-	各構成資産の年次報告書参照。 大きな変化は生じていない。
	II-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	年平均気温 湿度 年間降水量	年平均気温 湿度 年間降水量	年平均気温 湿度 年間降水量	年平均気温 湿度 年間降水量	各構成資産の年次報告書参照。 大きな変化は生じていない。
	II-8. 地下水位	-	-	-	-	各構成資産の年次報告書参照。 大きな変化は生じていない。
	II-9. 植生の状況	-	-	-	-	各構成資産の年次報告書参照。 大きな変化は生じていない。
	II-10. 災害後の被害状況把握	被害なし	被害なし	被害なし	被害なし	各構成資産の年次報告書参照。
	II-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	39回	35回	32回	43回	1件の内訳:【伊勢堂袋遺跡】大雨によって、構成資産と緩衝地帯との境に位置する樹木の倒木が生じた。II-3と同一の被害。周囲に遺構は分布しておらず環状列石からも離れており、遺跡の保存に影響はない。 表5参照。
	II-12. 資産の調査研究	10件	19件	17件	17件	表6参照。
	II-13. 関連文化財の調査研究	7件	6件	5件	4件	表7参照。
	II-14. 調査研究体制の充実	60人	63人	65人	65人	表8参照。
	II-15. 不適格工作物の撤去等の状況	-	-	-	あり11構成資産/なし6構成資産	

3.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標	2019年度結果	2020年度結果	2021年度結果	2022年度結果	2022年度結果の備考
III. 開発圧力	III-1. 緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業の発注件数を把握する。	14件	10件	12件	7件	表9参照。
	III-2. 緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	20件 0件	14件 1件	24件 2件	60件 3件	表10～11参照。
	III-3. 景観条例に基づく届出件数を把握する。	1件	6件	5件	17件	表12～13参照。
	III-4. 開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	1件	6件	3件	9件	表14参照
	III-5. 構成資産の内外からみたら眺望の観測	0件	12件	27件	40件	※2020年4月1日から遺産影響評価の試験的な運用を開始した。
IV. 環境変化	IV-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況(二酸化硫黄・二酸化窒素)	二酸化硫黄 年平均値 0.000~0.002ppm 日平均値の年間2%除外値 0.001~0.009ppm 環境基準適合 適 二酸化窒素 年平均値 0.002~0.008ppm 日平均値の年間98%値 0.0016~0.023ppm 環境基準適合 適	二酸化硫黄 年平均値 0.000~0.001ppm 日平均値の年間2%除外値 0.001~0.009ppm 環境基準適合 適 二酸化窒素 年平均値 0.002~0.010ppm 日平均値の年間98%値 0.008~0.028ppm 環境基準適合 適	二酸化硫黄 年平均値 0.000~0.002ppm 日平均値の年間2%除外値 0.001~0.006ppm 環境基準適合 適 二酸化窒素 年平均値 0.002~0.010ppm 日平均値の年間98%値 0.008~0.027ppm 環境基準適合 適	二酸化硫黄 年平均値 0.000~0.002ppm 日平均値の年間2%除外値 0.001~0.006ppm 環境基準適合 適 二酸化窒素 年平均値 0.002~0.010ppm 日平均値の年間98%値 0.008~0.027ppm 環境基準適合 適	環境基準を超える箇所はない。 環境基準 二酸化硫黄:0.04ppm以下 二酸化窒素:0.06ppm以下
	IV-2. 構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	—	—	—	—	各構成資産の年次報告書参照。 大きな変化は生じていない。
	V-1. 気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	0回	3回	8回	20回	各構成資産の年次報告書参照。
	V-2. 風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害なし	被害なし	被害なし	被害ありの構成資産/被害なし15構成資産	各構成資産の年次報告書参照。 田小屋野貝塚:8月の大雨で緩衝地帯の北西端の農地斜面が崩落した。資産への影響はない。 伊勢堂谷遺跡:大雨によって、構成資産と緩衝地帯との間に位置する樹木の倒木が生じた。
	V. 自然災害					

項目	指標		2019年度結果	2020年度結果	2021年度結果	2022年度結果	2022年度結果の備考
VI. 観光圧力	VI-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数	289,532人	145,676人	275,528人	424,527人	表15～16参照
		構成資産への来訪者数	329,223人	167,467人	288,960人	405,381人	
	VI-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし	影響なし	影響なし	影響なし	表17～18参照
VI-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	—	—	—	—	表19～20参照	

3. 4 資産の顕著な普遍的価値の伝達に関する観察指標

項目	指標		2019年度結果	2020年度結果	2021年度結果	2022年度結果	2022年度結果の備考
VII. 顕著な普遍的価値の伝達	VII-1. 資産に関する研修会等への参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	53,789人	193,279人	119,321人	191,752人	表21参照
		構成資産におけるガイドランス施設の設置状況を把握する。	—	—	—	—	表22参照
	VII-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	26回 ホームページの更新回数 516回	31回 ホームページの更新回数 510回以上	50回 ホームページの更新回数 756回	50回 ホームページの更新回数 3920回	表23～24参照 【2022年度】 パンフレット等の発行部数:790,991部 ホームページのアクセス数:2,323,586件 JOMON ARCHIVESの公開コンテンツ数(総数):3,494件 【2021年度】 パンフレット等の発行部数:972,241部 ホームページのアクセス数:1,883,249件 JOMON ARCHIVESの公開コンテンツ数:1,114件 表25～27参照
VIII. 地域住民、民間団体の活動	VIII-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動回数	124,958人	89,035人	67,184人	84176人		

表1 構成資産における現状変更件数(観察指標Ⅱ-2関係)

構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度の内容
001 大平山元遺跡	1	1	1	1	史跡整備事業
002 垣ノ島遺跡	2	1	4	5	手すりの設置、仮設物設置、植樹、仮設物設置(2件)
003 北黄金貝塚	2	1	0	0	
004 田小屋野貝塚	5	2	5	7	発掘調査、仮設プレハブ設置、生垣等伐採・誘導看板設置、ビニールハウス撤去、電柱・支線アンカー撤去(2件)、ボーリング調査
005 ニツ森貝塚	0	0	0	1	史跡公園内の老朽化した見晴台の撤去
006 三内丸山遺跡	7	6	10	9	特別史跡整備工事(環状配石墓整備工事、大人の墓整備工事、大人の墓展示覆屋整備工事)の実施、南盛土露出展示遺構断面空隙有無調査、子どもの墓露出展示遺構土壌中の垂直分布調査、樹木伐採、大型堅穴建物内柱・腰壁・暗渠管調査、高床建物の長寿命化対策、特別史跡整備工事(西側法面保護工事)、子どもの墓覆屋整備工事)、境界標打設
007 大船遺跡	4	6	1	3	柵の設置、工作物改修、園路補修
008 御所野遺跡	1	0	0	1	園路舗装修繕工事
009 入江貝塚	1	1	1	1	堅穴建物復元施設改修
010 小牧野遺跡	0	0	1	0	
011 伊勢堂岱遺跡	1	1	0	0	
012 大湯環状列石	1	1	2	2	史跡管理上の電気柵設置、鹿角市植樹祭
013 キウス周堤墓群	0	0	3	3	史跡整備事業に伴う発掘調査、遺構保存・見学環境整備に伴う立木伐採、遺構保存施設の仮設置
014 大森勝山遺跡	3	4	3	4	仮設説明板の設置、仮設トイレの設置、整備工事に用いたプレハブ小屋の設置、仮設撮影台の設置
015 高砂貝塚	0	0	0	0	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	2	6	5	仮設案内所設置、生垣等伐採・誘導看板設置、浄化槽補修、住宅撤去、ボーリング調査
017 是川石器時代遺跡	1	2	2	3	仮設小屋・仮囲い柵の設置、既存施設解体撤去工事・発掘調査、樹木伐採
合計	29	28	39	45	

表2 構成資産におけるき損件数(観察指標Ⅱ-3関係)

構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度の内容
001 大平山元遺跡	0	0	0	0	
002 垣ノ島遺跡	0	0	0	0	
003 北黄金貝塚	0	0	0	0	
004 田小屋野貝塚	0	0	0	0	
005 二ツ森貝塚	0	0	0	0	
006 三内丸山遺跡	0	1	0	0	
007 大船遺跡	0	0	0	0	
008 御所野遺跡	0	0	0	0	
009 入江貝塚	0	0	0	0	
010 小牧野遺跡	1	0	0	0	
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	1	大雨によって、構成資産と緩衝地帯との境に位置する樹木の倒木が生じた。
012 大湯環状列石	0	1	2	3	環状配石遺構1基の構成石の破損、5本柱建物復元木柱の倒木、自動車追突による県道境界柵のき損
013 キウス周堤墓群	0	0	0	0	
014 大森勝山遺跡	0	0	0	0	
015 高砂貝塚	0	0	0	0	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	
合計	1	2	2	4	

表3 資産内における遺産影響評価の実施状況（観察指標Ⅱ-4関係）

【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大平山元遺跡	構成資産内	史跡整備	レベル0	否	史跡整備事業により、資産の保護強化・理解促進が図られるため。	外ヶ浜町
北黄金貝塚	構成資産内	資産内の堅穴建物立体表示の入口部の修繕	レベル0	否	地下遺構等に影響を及ぼすものではなく、行為の前後で景観に負の変化はない。	伊達市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	生垣等の伐採	レベル0	否	現代的工作物の遮蔽に資する高木の伐採はなく、景観の悪化にはつながらないため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	誘導看板設置	レベル0	否	地面に直置きし、地中の掘削を伴わず、景観に与える影響は軽微であるため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	電柱及び支線アンカーの撤去	レベル1	否	掘削は既存の掘削範囲が狭小であるため、遺構・遺物に与える影響は軽微であるため。また撤去により資産範囲内の景観が改善される。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	公有地化事業に係る農業用ビニールハウスの撤去	レベル1	否	掘削範囲は狭小であり、撤去により資産内の景観が改善されるため。	つがる市教育委員会
田小屋野貝塚	構成資産内	電柱及び支線アンカーの撤去	レベル1	否	掘削は既存の掘削範囲が狭小であるため、遺構・遺物に与える影響は軽微であるため。また撤去により資産範囲内の景観が改善される。	つがる市教育委員会
二ツ森貝塚	構成資産内	見晴台撤去	レベル1	否	撤去は保護盛土内で行われ、現代工作物の撤去により資産の景観が改善するため。	七戸町教育委員会
三内丸山遺跡	構成資産内	三内丸山縄文春祭り	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	特別史跡整備工事（環状配石墓整備工事、大人の墓整備工事、展示覆屋整備工事）	レベル1	否	遺構・地形・立地環境へは、保護盛土内に掘削範囲が収まることから負の影響はないと考えられる。眺望・景観への影響はないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター

構成資産名	行為地	行為の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
三内丸山遺跡	構成資産内	2022年度第46次発掘調査(旧都市計画道路予定地付近)・第47次発掘調査(南地区東側付近)	レベル1	否	発掘調査は、地下遺構の保存を前提として行う。調査後は養生をした上で埋め戻しを行うため、遺構・地形・立地環境への負の影響はないと考えられる。また、眺望・景観への影響はないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	縄文時遊館外2階出入口階段手摺修繕	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	三内丸山縄文夏祭り	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	子どもの臺露出展示のキノコ発生にかかるとる遺構土壌中の垂直分布調査	レベル1	否	キノコ発生の箇所に限定し範囲は小規模である。掘削も深くないことから遺構・地形・立地環境への負の影響はないと考えられる。眺望・景観への影響はないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	高床建物29号改修工事	レベル1	否	遺構・地形・立地環境へは、地上のみの改修に取まることから影響はないと考えられる。眺望・景観へは一時的な影響と考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	西側法面保護工事	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	構成資産内	子どもの臺覆屋整備工事	レベル1	否	遺構・地形・立地環境へは地下遺構を養生することで軽減を図る。また、保護盛土内に基礎を作ることから負の影響は少なく、眺望・景観への影響もないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
御所野遺跡	構成資産内	園路舗装修繕工事	レベル0	否	原状復旧を目的とした行為であり、構成資産に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	構成資産内	特別高圧架空電線路との保安距離確保に伴う立木伐採	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また樹木の先端部分のみの伐採に留めたため、視点場からの眺望に負の影響は見られない。	一戸町教育委員会
入江貝塚	構成資産内	立体表示修復	レベル0	否	修復は堅穴建物の上屋構造の最小限にとどめ、史跡整備の際に行われた工事の深度の範囲内で行うことから、属性及びOUVへの影響はないものと判断した。	洞爺湖町
大湯環状列石	構成資産内	電気柵設置	レベル1	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	夏至の夕日を見る会の開催	レベル0	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	大鹿魂祭の開催	レベル0	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	構成資産内	電気柵撤去	レベル1	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えない。	鹿角市教育委員会
キウス周堤墓群	構成資産内	【史跡整備事業に伴うキウス1号周堤墓の発掘調査】1964年の発掘トレンチ約67㎡での埋戻し土砂を除去し、当時の発掘調査の最終状態を記録する。掘削土砂は周堤墓内に仮置きし、発掘終了後にこれを用いたトレンチを埋め戻して、原状復旧を行う。	レベル1	否	発掘作業は基本的に1964年の発掘範囲を超えて新たに遺構を発掘することはない。掘削の必要が生じた場合でも最小限の範囲にとどめる方針であることから、これによる地下遺構への負の影響は軽微である。発掘トレンチは小規模であり、発掘終了後に原状復旧を図ることから、景観への負の影響は発掘期間中の一時的なものと考えられる。	千歳市教育委員会

構成資産名	行為地	行為の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
キウス周堤墓群	構成資産内	【遺構保存・見学環境整備に伴う立木伐採】周堤墓上の立木伐採(株は除去しない。10本程度)及び園路付近の立木枯れ枝の除去。伐採、搬出作業は人力で行い、重機等は使用しない。	レベル0	否	周堤墓上の立木伐採は「不適合要素(記載決議に伴う勧告b)」への対応である。行為は現地状況に軽微な変化をもたらすが、顕著な普遍的価値及び属性への理解を妨げる阻害要因の除去であり、かつ、風倒木による地下遺構の破壊を未然に防ぐものである。また来訪者の安全性の向上をもたらす。人力での作業は、顕著な普遍的価値に貢献する要素に負の影響を与えない。	千歳市教育委員会
キウス周堤墓群	構成資産内	【遺構保存施設の仮設置】一般公開区域の周堤墓外縁部に、延長450mのロープ柵を仮設する。木杭94本と金属ピン4本を約5m間の支柱とする。木杭は長さ120cm、直径6cm、金属ピンは長さ120cm、直径2cmであり、いずれも打込みの深さは地表下20cm。ロープは白色の織糸綱で太さ1cmのもの。	レベル1	否	地下遺構は地表下約60cmの地層に存在するため、支柱打込みによる地下遺構への負の影響はない。ロープ柵は景観上の阻害要因となるが、その意匠・材質・規模が顕著な普遍的価値に貢献する要素に与える負の影響は軽微であり、行為はまた、現存する周堤墓群が作り出す現況地形の保存、構成資産の景観の保全に役立つものである。	千歳市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	生垣等の伐採	レベル0	否	現代的工作物の遮蔽に資する高木の伐採はなく、景観の悪化にはつながらないため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	誘導看板設置	レベル0	否	地面に直置きし、地中の掘削を伴わず、景観に与える影響は軽微であるため。	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	構成資産内	公有地化事業に伴う専用住宅等の撤去	レベル1	否	掘削による影響は軽微であり、資産内の景観が改善されるため。	つがる市教育委員会
是川石器時代遺跡	構成資産内	史跡整備に伴う既存施設除却工事	レベル2	否	新規掘削は必要最低限で資産への影響が極めて軽微であるほか、眺望が改善されることから、保存管理方針に合致するため。	八戸市埋蔵文化財センター ター是川縄文館
是川石器時代遺跡	構成資産内	史跡整備に伴う不要樹木伐採	レベル0	否	新規掘削はなく、眺望が改善されることから、保存管理方針に合致するため。	八戸市埋蔵文化財センター ター是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表4 構成資産の公有地化率(観察指標Ⅱ-5関係)

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度備考
001	大平山元遺跡	71.41%	71.41%	71.41%	71.41%	
002	垣ノ島遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
003	北黄金貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
004	田小屋野貝塚	45.00%	67.00%	84.00%	86.00%	
005	二ツ森貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
006	三内丸山遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
007	大船遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
008	御所野遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
009	入江貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
010	小牧野遺跡	83.18%	83.18%	83.18%	83.18%	
011	伊勢堂岱遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
012	大湯環状列石	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
013	キウス周堤墓群	50.60%	50.60%	50.60%	50.60%	
014	大森勝山遺跡	99.80%	99.80%	99.80%	99.80%	
015	高砂貝塚	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	43.00%	43.00%	43.00%	43.70%	
017	是川石器時代遺跡	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

表5 構成資産の保存活用協議会等の開催数(観察指標Ⅱ-11関係)

構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度備考
001 大平山元遺跡	1	1	1	2	大平山元遺跡世界遺産協議会(2022年4月1日)、外ヶ浜町大平山元遺跡等整備活用検討会議(2022年10月12日)
002 垣ノ島遺跡	4	1	1	2	函館市縄文遺跡群保存活用協議会(2022年12月7日、2023年2月17日)
003 北黄金貝塚	0	1	0	0	
004 田小屋野貝塚	0	2	2	4	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚保存整備検討委員会(2022年6月10日、2022年9月8日、2022年12月6日、2023年3月7日)
005 ニツ森貝塚	9	6	0	0	
006 三内丸山遺跡	1	7	6	7	三内丸山遺跡保存活用推進協議会(2023年3月23日)、三内丸山遺跡発掘調査委員会(2022年7月6日、2022年9月22日、2023年3月8日)、三内丸山遺跡史跡整備検討委員会(2022年8月30日、2022年12月9日、2023年2月2日)
007 大船遺跡	2	1	1	2	函館市縄文遺跡群保存活用協議会(2022年12月7日、2023年12月17日)
008 御所野遺跡	1	1	1	5	岩手県世界遺産保存活用推進協議会(2022年6月10日、2023年3月27日)、岩手県世界遺産保存活用推進協議会 縄文保存活用検討部会(2023年2月20日)、岩手県3つの世界遺産連携会議(2022年7月8日、2023年2月16日)
009 入江貝塚	1	1	1	0	
010 小牧野遺跡	1	1	1	1	青森市「縄文遺跡」保存活用連絡会議(2023年2月14日)
011 伊勢堂岱遺跡	1	1	1	1	伊勢堂岱遺跡保存活用推進協議会(2023年3月24日)
012 大湯環状列石	0	0	0	2	特別史跡大湯環状列石保存活用計画策定検討委員会(2022年10月17日、2023年2月17日)
013 キウス周堤墓群	4	2	5	5	キウス周堤墓群保存活用連絡会議(2023年3月30日)、史跡キウス周堤墓群整備委員会(2022年5月23日、2022年8月5日、2022年12月19日、2023年2月1日)
014 大森勝山遺跡	9	4	7	6	史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議(2022年6月7日、2022年7月15日、2023年1月20日、2023年3月23日)、史跡大森勝山遺跡整備指導委員会(2022年7月22日、2023年2月27日)
015 高砂貝塚	1	1	1	0	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	2	2	4	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚保存整備検討委員会(2022年6月10日、2022年9月8日、2022年12月6日、2023年3月7日)
017 是川石器時代遺跡	4	3	2	2	八戸市史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会(2022年6月29日、2023年2月10日)
合計	39	35	32	43	

表6 資産の調査研究(観察指標Ⅱ-12関係)

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	備考	補助金等
「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝」展に係る調査	北海道博物館	2022年4月1日～2023年3月31日	特別展開催のための資料調査		なし
史跡の内容確認調査	つがる市教育委員会	2022年7月1日～12月22日	人骨出土地点の周辺528㎡を発掘調査し、縄文時代前期前葉の竪穴建物跡8棟や捨て場、平安時代の溝や井戸などを検出した。		あり
特別史跡三内丸山遺跡第46次発掘調査	三内丸山遺跡センター	2022年5月16日～2022年10月26日	三内丸山遺跡南の谷北側と南側で遺構分布状況の確認の発掘調査を実施した。		あり
特別史跡三内丸山遺跡第47次発掘調査	三内丸山遺跡センター	2022年5月16日～2022年10月26日	三内丸山遺跡南の谷北側と南側で遺構分布状況の確認の発掘調査を実施した。		あり
発掘調査	千歳市教育委員会	2022年6月1日～2022年9月8日	史跡整備事業に伴うキウス1号周堤墓の発掘調査(1964年発掘区)の再調査)		あり
編組技法からみた縄文時代の技術知の解明	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館・金沢大学	2022年4月～2023年3月	中居遺跡の籃胎漆器や繊維・編組製品の分析による、素材・製作技法の解明		あり

【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
『噴火湾文化』Vol.17	伊達市噴火湾文化研究所	A4 16p	5000	日本語	資産に係る論考1本	なし
特別史跡三内丸山遺跡研究紀要4	三内丸山遺跡センター	A4 52p	500	日本語	1 2021年度の発掘調査について 2 研究ノート 3 特別研究推進事業成果概要報告 4 三内丸山遺跡出土品の保存修理事業について 5 三内丸山遺跡出土品の再整理事業に係る出土品紹介	なし
2022年度特別史跡三内丸山遺跡報告会発表資料	三内丸山遺跡センター	A4 32p	Web上での公開	日本語	第1部 発掘調査成果報告 第2部 特別研究成果報告	なし
青森県埋蔵文化財調査報告書第637集 三内丸山遺跡46	三内丸山遺跡センター	A4 282p	370	日本語	2018年～2021年度に実施した第42～45次発掘調査の報告書	あり
青森県埋蔵文化財調査報告書第638集 三内丸山遺跡47	三内丸山遺跡センター	A4 152p	370	日本語	旧野球場地区の縄文時代遺構・遺物補遺編	あり
特別史跡三内丸山遺跡第46次発掘調査現地説明会	三内丸山遺跡センター	A3 2p	150	日本語	第46次発掘調査の成果	なし
縄文マジカル+ (プラス)	三内丸山遺跡センター	A5 64p	900	日本語	特別展「縄文マジカル(プラス)のガイドブック	なし
北海道・北東北のJOMON	三内丸山遺跡センター	A5 64p	1000	日本語	世界遺産登録1周年記念特別展「北海道・北東北のJOMON」のガイドブック	なし
『行きかう土器とヒトー是川縄文館・弘前大学共同研究展示ー』	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4 90p	500	日本語	2022年度是川縄文館特別展図録。	なし
『食と縄文人』	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4 50p	500	日本語	2022年度是川縄文館秋季企画展図録。	なし
『研究紀要』第12号	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4 45p	500	日本語	構成資産出土品に係る研究報告等1本掲載。	なし

表7 関連文化財の調査研究(観察指標Ⅱ-13関係)

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
『函館市 電電公社合宿舎遺跡(4)』	函館市教育委員会・一般財団法人道南歴史文化振興財団	A4 70p	300	日本語	電電公社合宿舎遺跡(緩衝地帯内)の発掘調査報告書	なし
『噴火湾文化』Vol.17	伊達市噴火湾文化研究所	A4 16p	5000	日本語	市内埋蔵文化財の発掘調査速報	なし
2022年度一戸文化財年報	一戸町教育委員会	A4 51P	150	日本語	世界遺産関係事業実施状況、文化財関係事業実施状況を収録。	なし
『史跡是川石器時代遺跡 一王寺遺跡史跡内容確認調査概要報告書』	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4 8p	300	日本語	緩衝地帯に立地する一王寺遺跡に関する調査報告書	あり

表8 構成資産の調査研究等を担う専門職員の数(観察指標Ⅱ-14関係)

No.	構成資産名	自治体名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比	備考
001	大平山元遺跡	外ヶ浜町	1名	1名	1名	1名	0	外ヶ浜町教育委員会社会教育課
002	垣ノ島遺跡	函館市	3名	3名	3名	2名	▲1	函館市教育委員会生涯学習部文化財課
007	大船遺跡	伊達市	1名	1名	1名	1名	0	伊達市教育委員会生涯学習課
003	北黄金貝塚	つがる市	4名	4名	4名	4名	0	つがる市教育委員会社会教育文化課
004	田小屋野貝塚							
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	七戸町	1名	1名	1名	1名	0	七戸町教育委員会世界遺産対策室
005	二ツ森貝塚	青森県	9名	9名	9名	10名	1	青森県教育庁三内丸山遺跡センター
006	三内丸山遺跡	一戸町	3名	3名	3名	3名	0	一戸町教育委員会世界遺産課
008	御所野遺跡	洞爺湖町	2名	2名	2名	2名	0	洞爺湖町教育委員会社会教育課
009	入江貝塚							
015	高砂貝塚	青森市	3名	3名	3名	3名	0	青森市教育委員会事務局文化遺産課
010	小牧野遺跡	北秋田市	1名	1名	1名	2名	1	北秋田市教育委員会生涯学習課
011	伊勢堂岱遺跡	鹿角市	2名	2名	2名	2名	0	鹿角市教育委員会大湯ストーンサークル館
012	大湯環状列石	千歳市	3名	3名	5名	5名	0	千歳市教育委員会教育主幹(国指定史跡担当)、埋蔵文化財センター
013	キウス周堤墓群	弘前市	2名	3名	2名	2名	0	弘前市教育委員会文化財課
014	大森勝山遺跡	八戸市	5名	5名	5名	5名	0	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館
017	是川石器時代遺跡	北海道	3名	3名	4名	4名	0	北海道環境生活文化局文化振興課縄文世界遺産推進室1名 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課3名
—	北海道の構成資産							
—	青森県の構成資産	青森県	9名	9名	9名	8名	▲1	文化財保護課6人 三内丸山遺跡センター世界文化遺産課2人
—	岩手県の構成資産	岩手県	3名	3名	3名	3名	0	岩手県文化スポーツ部文化振興課、 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
—	秋田県の構成資産	秋田県	5名	5名	7名	7名	0	秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室
	合計		60名	63名	65名	65名	0	

表9 公共事業の発注件数(観察指標Ⅲ-1関係)

構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度備考
001 大平山元遺跡	0	0	0	0	
002 垣ノ島遺跡	1	1	0	3	・白尻漁港臨港港道路工事関連
003 北黄金貝塚	0	0	2	1	・史跡北黄金貝塚公園駐車場整備事業
004 田小屋野貝塚	3	0	1	1	・大雨による農地崩落の復旧工事
005 ニツ森貝塚	0	0	2	0	
006 三内丸山遺跡	1	3	0	0	
007 大船遺跡	1	2	3	1	・尾札部道路工事関連
008 御所野遺跡	0	1	1	1	・地すべり防止事業 根反地区地すべり防止工事(県事業)
009 入江貝塚	1	0	0	0	
010 小牧野遺跡	0	0	0	0	
011 伊勢堂岱遺跡	4	0	0	0	
012 大湯環状列石	0	0	0	0	
013 キウス周堤墓群	0	1	0	0	
014 大森勝山遺跡	0	0	1	0	
015 高砂貝塚	1	2	1	0	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	2	0	1	0	
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	
合計	14	10	12	7	

表10 民間の開発行為件数(観察指標Ⅲ-2関係)
【開発許可申請件数】

法令・制度等	条文	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度備考
文化財保護法	第93条	4件	1件	1件	3件	田小屋野貝塚1、亀ヶ岡石器時代遺跡2
	第125条(資産外)	3件	4件	5件	3件	是川石器時代遺跡3
	第29条	0件	0件	0件	0件	
	第7条	0件	0件	0件	0件	
	第10条	0件	0件	0件	0件	
	第6条	0件	0件	5件	5件	三内丸山遺跡5
	第16条	1件	1件	1件	1件	田小屋野貝塚・亀ヶ岡石器時代遺跡1
	第10条の2					
	第10条の8					
	第34条1項					
森林法	第34条2項	2件	0件	0件	30件	御所野遺跡1、伊勢堂岱遺跡28、是川石器時代遺跡1
	第34条の2					
	第34条の3					
	第34条の4					
	第20条					
	第24条					
	第25条					
	第26条1項	0件	0件	0件	0件	
	第27条1項					
	第55条1項					
河川法	第5条	0件	0件	0件	0件	
	第5条	0件	0件	0件	0件	
	第4条	0件	0件	0件	0件	
	第10条	0件	0件	0件	0件	
	第4条	0件	0件	0件	0件	
	第15条の2	2件	3件	2件	0件	
	第15条の4					
	第4条第1項	1件	2件	0件	2件	二ツ森貝塚1、伊勢堂岱遺跡1、
	第5条第1項					
	第24条	3件	0件	1件	6件	三内丸山遺跡1、伊勢堂岱遺跡2、田小屋野貝塚1、亀ヶ岡石器時代遺跡1、是川石器時代遺跡1
道路法	第32条	0件	0件	0件	0件	
	第10条	0件	0件	0件	0件	
	第8条	4件	3件	9件	10件	垣ノ島遺跡10
	第3条	0件	0件	0件	0件	
	第39条	0件	0件	0件	0件	
	第30条	0件	0件	0件	0件	
	北海道自然環境等保全条例					
	函館市墓地条例					
	八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則					
	漁港漁場整備法					
北海道自然環境等保全条例						
合計		20件	14件	24件	60件	

表11 民間の開發行為件数(觀察指標Ⅲ-2関係)

【建築確認件数】

法令・制度等	条文	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度備考
建築確認件数		0件	1件	2件	3件	三内丸山遺跡2、是川石器時代遺跡1

表12 景観条例に基づく届出件数(観察指標Ⅲ-3関係)

【届出件数】

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度備考
001	大平山元遺跡	0件	3件	2件	11件	
002	垣ノ島遺跡	0件	0件	0件	0件	
003	北黄金貝塚	0件	0件	0件	0件	
004	田小屋野貝塚	0件	0件	0件	0件	
005	二ツ森貝塚	0件	0件	0件	0件	
006	三内丸山遺跡	0件	0件	2件	1件	
007	大船遺跡	0件	0件	0件	1件	
008	御所野遺跡	1件	3件	0件	3件	
009	入江貝塚	0件	0件	1件	0件	
010	小牧野遺跡	0件	0件	0件	0件	
011	伊勢堂岱遺跡	0件	0件	0件	0件	
012	大湯環状列石	0件	0件	0件	0件	
013	キウス周堤墓群	0件	0件	0件	0件	
014	大森勝山遺跡	0件	0件	0件	0件	
015	高砂貝塚	0件	0件	0件	0件	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	
017	是川石器時代遺跡	0件	0件	0件	1件	
合計		1件	6件	5件	17件	

表13 景観条例に基づき届出件数(観察指標Ⅲ-3関係)
【事前協議件数】

	構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度備考
001	大平山元遺跡	0件	3件	2件	7件	
002	垣ノ島遺跡	0件	0件	0件	0件	
003	北黄金貝塚	0件	0件	0件	0件	
004	田小屋野貝塚	0件	0件	0件	0件	
005	二ツ森貝塚	0件	0件	0件	0件	
006	三内丸山遺跡	0件	0件	0件	1件	
007	大船遺跡	0件	0件	0件	1件	
008	御所野遺跡	1件	3件	0件	0件	
009	入江貝塚	0件	0件	1件	0件	
010	小牧野遺跡	0件	0件	0件	0件	
011	伊勢堂岱遺跡	0件	0件	0件	0件	
012	大湯環状列石	0件	0件	0件	0件	
013	キウス周堤墓群	0件	0件	0件	0件	
014	大森勝山遺跡	0件	0件	0件	0件	
015	高砂貝塚	0件	0件	0件	0件	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	
017	是川石器時代遺跡	0件	0件	0件	0件	
合計		1件	6件	3件	9件	

表14 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況（観察指標Ⅲ-4関係）
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大平山元遺跡	緩衝地帯	ガイダンス施設建設工事	レベル1	要	構成資産の隣接地で行われる建物の建設工事であるため。	外ヶ浜町
垣ノ島遺跡	緩衝地帯	垣ノ島遺跡の修景区域等にクリ18本を植樹する。	レベル0	否	構成資産内ならびに視点場からの景観の改善に寄与するものがあり、植樹区域は史跡整備の際に盛土造成および植栽基盤造成しており、植樹による地下遺構への負の影響は認められないと考えられるため。	函館市教育委員会
北黄金貝塚	緩衝地帯	史跡北黄金貝塚公園の看板設置	レベル1	否	行為の前後で景観の変化が生じないと判断されたため	伊達市教育委員会
北黄金貝塚	緩衝地帯外側	風力発電施設の設置	レベル1	否	行為の前後で景観に大きな変化が生じることはなく、必要に応じて植樹による修景を行う等の影響軽減策を講じているため	伊達市教育委員会
北黄金貝塚	緩衝地帯	史跡北黄金貝塚公園の駐車場整備	レベル1	否	行為の前後で景観に大きな変化が生じることはなく、必要に応じて植樹による修景を行う等の影響軽減策を講じているため	伊達市教育委員会
田小屋野貝塚	緩衝地帯	縄文遺跡案内標識の設置	レベル1	否	資産に影響を与えることのない場所への設置である。資産から一定の距離の地点への設置であり、標識も景観に配慮した色調としているため	つがる市教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	樹木伐採	レベル0	否	視点場からの景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
二ツ森貝塚	緩衝地帯	樹木伐採	レベル0	否	視点場からの景観に大きな変化がないため。	七戸町教育委員会
三内丸山遺跡	緩衝地帯	電気自動車用EV充電器撤去作業	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	新規住宅建築	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	「縄文の小径」の門扉子扉(セキユリタイプ)設置	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	道路区画線設置・補修等	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	道路舗装工事	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	展示用遊具設置	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	柵設置	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	住宅建築	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
三内丸山遺跡	緩衝地帯	住宅建築	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	物件調査	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	物件調査	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	住宅建築	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
三内丸山遺跡	緩衝地帯	工場の増改築	レベル0	否	遺構・地形・立地環境へは影響が皆無であり、眺望・景観への影響は変更がないものと考えられる。	三内丸山遺跡センター
大船遺跡	緩衝地帯	高さ12.9mのコンクリート造携帯電話基地局を1基設置する。	レベル0	否	構成資産内から視認することはできず、掘削範囲も約1.4m四方と狭く、地下遺構への負の影響は認められないと考えられるため。	函館市教育委員会
大船遺跡	緩衝地帯	普通車24台および大型車3台分の駐車場を整備する。	レベル2	要	開発行為等による変更規模と構成資産に対する影響が、小規模か中規模か判断困難であったため。(北海道教育委員会の助言・指導に基づく)	函館市教育委員会
大船遺跡	緩衝地帯	遺跡内の園路の補修・整備および木製階段と案内看板の設置、害獣対策のための電気柵と安全柵を設置する。	レベル0	否	視点場から視認することができず、添削範囲も表土および保護盛土内を想定していることから、地下遺構への負の影響は認められないと考えられるため。	函館市教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	地すべり対策工事(地すべり防止施設の設置)	レベル0	否	構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	特別高圧架空電線路との保安距離確保に伴う立木伐採	レベル1	否	構成資産への影響は皆無であり、また樹木の先端部分のみの伐採に留めたため、視点場からの眺望に対する負の影響はない。	一戸町教育委員会
御所野遺跡	緩衝地帯	屋根の塗り替え	レベル0	否	修景を目的とした行為で、構成資産への影響は皆無であり、また視点場からの眺望に影響はない。	一戸町教育委員会
入江貝塚	緩衝地帯	配水管布設替	レベル0	否	事業地は構成資産に隣接するが、資産範囲内からの景観に与える影響は限定的である。また、2021年4月22日に行われた試掘調査では、本事業地は盛土が厚く堆積し、遺構・遺物は検出していない。また、工事は既に掘削された範囲内で行うことから、属性及びOUVへの影響はないものと総合的に判断した。	洞爺湖町
小牧野遺跡	緩衝地帯	森林伐採	レベル2	否	景観に影響を与えるスギなどの針葉樹のみの伐採を行うものであり、遺構・地形等には影響がないため	青森市
大湯環状列石	緩衝地帯	鹿角市植樹祭の実施	レベル1	否	植栽の成長により将来的に修景の効果が得られる。OUV要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会
大湯環状列石	緩衝地帯	夏至の夕日を見る会の開催	レベル0	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えるものではない。	鹿角市教育委員会

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響レベル	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
大湯環状列石	緩衝地帯	大鹿魂祭の開催	レベル0	否	一時的な視覚的影響が生ずるが、OUV諸要素に対して負の影響を与えない。	鹿角市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	縄文遺跡案内所設置工事及び仮設駐車増設工事	レベル1	否	掘削深度が浅く、遺跡遺物に与える影響は軽微であるとともに、視点場からも視認されず景観に与える影響も一時的であるため	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	売店設置工事	レベル1	否	掘削深度が浅く、遺跡遺物に与える影響は軽微であるとともに、視点場からも視認されず景観に与える影響も一時的であるため	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	大型道路標識撤去	レベル0	否	掘削は小規模であり、遺跡遺物に与える負の影響はない。また撤去により資産範囲内からの景観が改善されるため	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	案内標識設置	レベル1	否	案内標識は資産から視認できる位置であるが、一定の距離を保ち、かつ景観に配慮した色調としているため	つがる市教育委員会
亀ヶ岡石器時代遺跡	緩衝地帯	縄文遺跡案内標識の設置	レベル1	否	資産に影響を与えることのない場所への設置である。資産から一定の距離の地点への設置であり、標識も景観に配慮した色調としているため	つがる市教育委員会
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	発掘調査	レベル1	否	トレンチ方式の調査で新規掘削は必要最低限に留まる上、調査地点は視点場から見えず、資産への影響はない。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	観音像移設	レベル1	否	縄文時代に適さない構造物を撤去することで、景観・眺望が改善される。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	多目的広場整備	レベル1	否	構成資産地下水脈の上流にあたるが、既存施設に伴う水脈への影響が認められないため、今回の工事による影響は軽微。資産に対する負の影響はない。眺望に影響はなく、臨時駐車場としても使用可能であるため観光圧力への対応として有効。	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
大平山元遺跡	緩衝地帯	ガイドランス施設建設工事	発掘調査及び景観条例の基準に照らした検証	顕著な普遍的価値、完全性、真実性への負の影響なし	<ul style="list-style-type: none"> ・過不足のない建設面積にとどめ、地形を大きく改変しないよう留意 ・工事の際に地下に及ぶ振動を最小限に抑制するよう設計 ・周辺の自然景観になじむようなデザインを採用 ・眺望に入り込む影響を最小化 	外ヶ浜町
大船遺跡	函館市大船町577-1(まか、緩衝地帯)	普通車24台および大型車3台分の駐車場を整備する。	工事による地下遺構や景観への影響について、開発面積の妥当性の検討や地下水水位観測、モニター写真を基に分析。	顕著な普遍的価値、完全性、真実性に負の影響を与えない。	想定される資産への影響について適切な緩和策が検討されていることにより、観光圧力の軽減や景観の改善等、構成資産への良好な影響も期待できるため。	函館市教育委員会

表15 来訪者数(観察指標VI-1関係)

【構成資産】

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	147	320	455	473	302	410	559	315	57	29	39	107	3,213	268
002 垣ノ島遺跡	3,240	6,169	4,937	5,697	5,811	6,191	5,859	2,574	791	491	358	1,360	43,478	3,623
003 北黄金貝塚	573	2,295	4,269	3,813	2,214	2,962	1,978	879	未計測	未計測	未計測	未計測	18,983	1,582
004 田小屋野貝塚	不明	50	163	159	126	237	403	171	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	1,309	109
005 ニツ森貝塚	451	748	659	927	741	751	1,108	508	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	5,893	491
006 三内丸山遺跡	10,542	21,737	14,414	28,150	35,183	27,904	26,822	13,998	5,234	2,252	7,193	13,666	207,095	17,258
007 大船遺跡	1,992	4,683	3,548	3,286	4,538	4,130	3,537	1,911	476	145	139	1,020	29,405	2,450
008 御所野遺跡	2,611	5,416	3,391	3,657	3,949	4,630	4,459	2,839	493	619	770	1,511	34,345	2,862
009 入江貝塚	421	635	1,467	1,572	974	1,101	778	596	234	126	133	346	8,383	699
010 小牧野遺跡	70	1,030	1,253	1,207	1,242	1,536	1,790	496	0	7	0	0	8,631	719
011 伊勢堂岱遺跡	548	2,285	1,796	1,537	1,416	1,709	1,786	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	11,077	923
012 大湯環状列石	1,738	3,938	3,388	2,575	4,389	4,803	5,157	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	25,988	2,166
013 キウス周堤墓群	302	1,482	2,907	1,137	1,257	1,680	1,345	458	63	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	10,631	886
014 大森勝山遺跡	282	1,562	2,521	2,776	2,450	1,276	993	477	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	12,337	1,028
015 高砂貝塚													—	—
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	86	326	204	828	627	448	802	438	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	3,759	313
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	23,003	52,676	45,372	57,794	65,219	59,768	57,376	25,660	7,348	3,669	8,632	18,010	424,527	35,377

009 入江貝塚と合算

【ガイダンス施設】

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
001 大平山元遺跡	147	320	455	473	302	410	559	315	57	29	39	107	3,213	268
002 垣ノ島遺跡	2,593	5,352	4,323	4,789	5,311	5,138	4,385	2,302	681	423	235	1,404	36,936	3,078
003 北黄金貝塚	573	2,295	4,269	3,813	2,214	2,962	1,978	879	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	冬季閉鎖	18,983	1,582
004 田小屋野貝塚	188	539	674	407	604	444	0	0	0	0	0	0	2,856	238
005 ニツ森貝塚	451	748	659	927	741	751	1,108	508	142	112	124	302	6,573	548
006 三内丸山遺跡	10,542	21,737	14,414	28,150	35,183	27,904	26,822	13,998	5,234	2,252	7,193	13,666	207,095	17,258
007 大船遺跡													—	—
008 御所野遺跡	1,066	2,783	1,838	1,970	1,888	2,242	2,226	1,555	119	159	209	569	16,624	1,385
009 入江貝塚	421	635	1,467	1,572	974	1,101	778	596	234	126	133	346	8,383	699
010 小牧野遺跡	1,082	1,649	1,998	2,140	2,182	2,250	2,919	1,501	641	753	542	939	18,596	1,550
011 伊勢堂岱遺跡	1,135	2,658	2,357	1,848	2,165	2,760	2,345	748	158	125	186	386	16,871	1,406
012 大湯環状列石	1,738	3,938	3,388	2,575	4,389	4,803	5,157	2,059	385	228	310	805	29,775	2,481
013 キウス周堤墓群	84	215	322	283	479	415	287	229	60	115	63	149	2,701	225
014 大森勝山遺跡	60	131	272	299	215	139	114	96	14	11	6	27	1,384	115
015 高砂貝塚													—	—
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	203	414	1,378	743	473	549	839	302	21	19	15	77	5,033	419
017 是川石器時代遺跡	1,390	3,044	2,660	3,056	4,352	3,517	3,512	3,354	1,193	1,018	1,521	1,741	30,358	2,530
合計	21,673	46,458	40,474	53,045	61,472	55,385	53,029	28,442	8,939	5,370	10,576	20,518	405,381	33,782

009 入江貝塚と合算

002 垣ノ島遺跡と合算

表16 来訪者数(観察指標VI-1関係)

【来訪者数の推移(構成資産)】

構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
001 大平山元遺跡	1,320	1,294	0	3,213	3,213
002 垣ノ島遺跡	962	260	26,871	43,478	16,607
003 北黄金貝塚	11,358	8,663	14,303	18,983	4,680
004 田小屋野貝塚	2,838	1,290	2,729	1,309	▲1,420
005 ニツ森貝塚	671	660	5,565	5,893	328
006 三内丸山遺跡	192,336	75,584	93,327	207,095	113,768
007 大船遺跡	9,725	10,324	25,682	29,405	3,723
008 御所野遺跡	23,072	19,589	32,426	34,345	1,919
009 入江貝塚	3,830	258	4,547	8,383	3,836
010 小牧野遺跡	6,789	3,896	7,104	8,631	1,527
011 伊勢堂岱遺跡	4,623	2,895	14,390	11,077	▲3,313
012 大湯環状列石	19,938	13,627	29,471	25,988	▲3,483
013 キウス周堤墓群	1,479	2,675	6,173	10,631	4,458
014 大森勝山遺跡	6,977	4,542	12,940	12,337	▲603
015 高砂貝塚			009 入江貝塚と合算		—
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	004 田小屋野貝塚と合算			3,759	—
017 是川石器時代遺跡	3,614	119	0	0	0
合計	289,532	145,676	275,528	424,527	148,999

※数値は普通車とバスを合算した台数。

【来訪者数の推移(ガイダンス施設)】

ガイダンス施設名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
外ヶ浜町大山ふるさと資料館	1,320	1,294	3,284	3,213	▲71
函館市縄文文化交流センター	20,402	18,307	29,838	36,936	7,098
北黄金貝塚情報センター	11,358	8,663	14,303	18,983	4,680
つがる市縄文住居展示資料館カルコ	3,374	1,384	3,667	2,856	▲811
ニツ森貝塚館	—	—	5,957	6,573	616
三内丸山遺跡センター	192,336	75,584	93,327	207,095	113,768
函館市縄文文化交流センター(再掲)	—	—	—	—	—
御所野縄文博物館	9,062	6,085	16,565	16,624	59
入江・高砂貝塚館	3,830	176	4,547	8,383	3,836
青森市小牧野遺跡保護センター	16,765	9,438	14,159	18,596	4,437
伊勢堂岱縄文館	8,287	5,133	18,346	16,871	▲1,475
大湯ストーンサークル館	19,207	13,627	30,587	29,775	▲812
千歳市埋蔵文化財センター	1,667	1,236	1,974	2,701	727
裾野地区体育文化交流センター	9,829	9,511	6,163	1,384	▲4,779
入江・高砂貝塚館(再掲)	—	—	—	—	—
つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	2,838	1,290	2,729	5,033	3,743
八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	28,948	15,739	23,514	30,358	6,844
合計	329,223	167,467	268,960	405,381	136,421

表17 自動車数(観察指標VI-2関係)

【駐車場台数(構成資産)】

構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
001 大平山元遺跡	0	0	10	10	0
002 垣ノ島遺跡	41	41	41	41	0
003 北黄金貝塚	50	50	50	50	0
004 田小屋野貝塚	6	6	11	17	6
005 ニツ森貝塚	11	11	10	10	0
006 三内丸山遺跡	513	513	513	513	0
007 大船遺跡	15	15	15	15	0
008 御所野遺跡	105	165	165	165	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	0
010 小牧野遺跡	44	44	10	10	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0
012 大湯環状列石	10	10	10	10	0
013 キウス周堤墓群	3	32	37	37	0
014 大森勝山遺跡	30	30	30	30	0
015 高砂貝塚	0	0	0	9	9
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	6	11	11	17	6
017 是川石器時代遺跡	30	30	30	30	0
合計	864	958	943	964	21

※数値は普通車とバスを合算した台数。

【駐車場台数(ガイダンス施設)】

ガイダンス施設名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
外ヶ浜町大山ふるさと資料館	3	6	6	6	0
函館市縄文文化交流センター	41	41	41	41	0
北黄金貝塚情報センター	50	50	50	50	0
つがる市縄文住居展示資料館カルコ	30	30	30	30	0
ニツ森貝塚館	37	37	16	16	0
三内丸山遺跡センター	513	513	513	513	0
函館市縄文文化交流センター(再掲)	—	—	—	—	—
御所野縄文博物館	105	165	165	165	0
入江・高砂貝塚館	40	40	40	40	0
青森市小牧野遺跡保護センター	92	92	20	20	0
伊勢堂岱縄文館	124	124	124	124	0
大湯ストーンサークル館	20	50	50	50	0
千歳市埋蔵文化財センター	38	38	38	38	0
裾野地区体育文化交流センター	50	50	50	50	0
入江・高砂貝塚館(再掲)	—	—	—	—	—
つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	30	30	30	30	0
八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	92	92	92	92	0
合計	1,265	1,358	1,265	1,265	0

※数値は普通車とバスを合算した台数。

表18 自動車数(観察指標VI-2関係)
【構成資産の満車日数】

(単位:日)

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均	
001 大平山元遺跡	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
002 垣ノ島遺跡	2	4	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	12	1
003 北黄金貝塚	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
004 田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
005 ニツ森貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
006 三内丸山遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
007 大船遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
008 御所野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
010 小牧野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
012 大湯環状列石	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
013 キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
014 大森勝山遺跡	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	0	0
015 高砂貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	4	1	1	3	4	2	0	0	0	0	0	0	17	1

【ガイダンス施設の満車日数】

(単位:日)

構成資産名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均	
001 大平山元遺跡	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
002 垣ノ島遺跡	2	4	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	12	1
003 北黄金貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
004 田小屋野貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
005 ニツ森貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
006 三内丸山遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
007 大船遺跡															
008 御所野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
009 入江貝塚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
010 小牧野遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
011 伊勢堂岱遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
012 大湯環状列石	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
013 キウス周堤墓群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
014 大森勝山遺跡	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	未計測	0	0
015 高砂貝塚															
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
017 是川石器時代遺跡	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
合計	2	4	1	1	2	2	3	1	0	0	0	0	0	17	1

002 垣ノ島遺跡と合算
009 入江貝塚と合算

表19 便益施設等の設置状況(観察指標VI-3関係)

【便益施設等の設置状況(構成資産)】 凡例 未設置: - / あり: ○

構成資産名	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
001 大平山元遺跡	-	○	-	-	○	
002 垣ノ島遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出
003 北黄金貝塚	-	-	-	-	○	2022年度に屋外公衆WiFiを整備
004 田小屋野貝塚	○	○	-	-	-	2023年にWiFi整備予定
005 ニツ森貝塚	○	○	-	-	-	構成資産に隣接した案内所設置
006 三内丸山遺跡	○	○	○	○	-	
007 大船遺跡	○	○	○	○	-	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出
008 御所野遺跡	○	○	-	-	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出
009 入江貝塚	-	○	-	-	-	
010 小牧野遺跡	○	○	○	-	-	トイレ(バリアフリー対応)
011 伊勢堂岱遺跡	-	-	-	-	-	
012 大湯環状列石	-	-	○	○	-	車いす・ベビーカー貸出
013 キウス周堤墓群	-	○	-	-	-	トイレ:4月~11月設置(仮設)
014 大森勝山遺跡	-	○	-	-	-	今後整備していく予定
015 高砂貝塚	-	-	-	-	-	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	○	○	-	-	-	2023年にWiFi整備予定
017 是川石器時代遺跡	○	○	-	○	-	休憩中

【便益施設等の設置状況(ガイダンス施設)】 凡例/ 未設置:- / あり:○

構成資産名	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
001 大平山元遺跡	-	○	-	-	○	
002 垣ノ島遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす・ベビーカー貸出
003 北黄金貝塚	○	○	-	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出
004 田小屋野貝塚	○	○	-	-	-	2023年にWiFi整備予定
005 ニツ森貝塚	○	○	○	○	○	2021年4月2日からニツ森貝塚開館
006 三内丸山遺跡	○	○	○	○	○	ガイダンス施設内にwi-fi設置
007 大船遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす・ベビーカー貸出
008 御所野遺跡	○	○	-	-	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出
009 入江貝塚	○	○	-	-	-	
010 小牧野遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす・ベビーカー貸出、車椅子昇降機備付
011 伊勢堂岱遺跡	-	○	-	○	○	
012 大湯環状列石	-	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす・ベビーカー貸出
013 キウス周堤墓群	-	○	-	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす貸出、Free-WiFi
014 大森勝山遺跡	-	○	-	-	-	弘前市裾野地区体育文化交流センターの一部を利用して展示を実施している(2015年11月設置、2018年2月展示改修) 今後ガイダンス施設を整備していく予定
015 高砂貝塚	○	○	-	-	-	
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	○	○	-	-	-	2023年にWiFi整備予定
017 是川石器時代遺跡	○	○	○	○	○	トイレ(バリアフリー対応)、車いす・ベビーカー貸出

表20 便益施設等の設置状況(観察指標VI-3関係)

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	前年比
001 大平山元遺跡	0	8	8	8	0
002 垣ノ島遺跡	0	0	21	26	5
003 北黄金貝塚	4	4	11	11	0
004 田小屋野貝塚	0	1	1	3	2
005 ニッ森貝塚	14	15	30	44	14
006 三内丸山遺跡	67	67	67	98	31
007 大船遺跡	15	15	26	28	2
008 御所野遺跡	3	3	3	3	0
009 入江貝塚	2	2	2	2	0
010 小牧野遺跡	19	19	19	19	0
011 伊勢堂岱遺跡	9	9	9	9	0
012 大湯環状列石	8	8	8	8	0
013 キウス周堤墓群	0	2	3	3	0
014 大森勝山遺跡	3	3	3	4	1
015 高砂貝塚	2	2	2	2	0
016 亀ヶ岡石器時代遺跡	0	1	1	3	2
017 是川石器時代遺跡	29	29	29	38	9
合計	175	188	243	309	66

表21 資産に関する研修会等の開催状況(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録1周年記念福岡フォーラム	2022年11月3日	縄文遺跡群世界遺産本部	70	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値や意義等について紹介するフォーラム
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録1周年記念東京フォーラム	2023年1月29日	縄文遺跡群世界遺産本部	600	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値や意義等について紹介するフォーラム
「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録1周年記念シンポジウム(北海道)	2022年7月31日	縄文遺跡群世界遺産本部	150	縄文遺跡群の世界遺産としての価値やあり方に関する公開講演やパネルディスカッションを実施するシンポジウムを開催した。
北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進青森フォーラム	2022年7月30日	縄文遺跡群世界遺産本部	80	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
2022年度「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録1周年記念フォーラム(岩手県会場)	2022年10月2日(日) アートホテル盛岡	縄文遺跡群世界遺産本部	50	御所野遺跡における地域住民の活動や取組などの事例紹介と最新の地域学研究の視点から見た縄文遺跡群の魅力と将来の展望について。
世界遺産登録1周年記念秋田フォーラム	2022年9月19日	縄文遺跡群世界遺産本部・秋田県教育委員会	85	世界へ発信する縄文遺跡群をテーマとしたフォーラム(秋田拠点センターALVE)
世界遺産子どもサミット	2022年11月26日	北海道教育委員会	73	構成資産が所在する自治体の小・中学生が、それぞれの遺跡での学習や活動の成果を発表
いしかり縄文リレーパネル展	2022年7月27日～10月6日	北海道石狩振興局	20,000	縄文文化の魅力を広く発信し、新たな縄文ファンを増やすため、石狩管内の観光施設や道の駅等と連携し、7市町村9会場でリレー形式にパネル展を開催。
北の縄文パネル展	2022年8月5日～14日、8月23日～9月2日、9月28日～10月10日 2023年3月9日～17日	北海道胆振総合振興局	2,000	公共施設・道の駅等で「北海道・北東北の縄文遺跡群」や胆振管内の縄文遺跡に関するパネル等を展示(苫小牧市、厚真町、白老町、豊浦町で各1回開催)
いぶり縄文遺跡見学ツアー	2022年8月3日	北海道胆振総合振興局	35	小学生(室蘭市内のスクール児童館生徒)に北黄金貝塚、入江貝塚・高砂貝塚を見学・体験してもらうバスツアーを実施した。
パネル展	①2022年4月11日～4月22日、②6月20日～7月7日、③8月9日～8月31日、④11月7日～11月25日、⑤12月13日～1月31日、⑥12月27日～1月10日、⑦2023年3月17日～3月31日、⑧3月23日～4月28日	北海道渡島総合振興局	一	公共機関、商業施設等で北海道の縄文文化の特徴や史跡を紹介するパネル等の展示(①渡島総合振興局庁舎1階、②函館中央図書館、③北上市郷土資料館、④函館市地域交流まちづくりセンター、⑤函館山ロープウェイ山麓駅3階、⑥JR函館駅みどりの窓口、⑦JR新函館北斗駅2階、⑧JR函館駅みどりの窓口)
北の縄文2022	・余市町:2022年8月5日～9月30日 ・釧路市:2022年9月17日～10月29日 ・網走市:2022年10月30日～12月1日 ・浦幌町:2023年2月18日～3月26日	北海道環境生活部文化振興課	5,503	北海道の縄文文化の魅力や価値を広く全道に発信することを目的に、北海道の縄文文化の価値を伝える土品や解説パネルの展示を行った。
北の縄文パネル展	2022年12月12日・13日	北海道環境生活部文化振興課	458	世界遺産となった縄文遺跡群や北海道の縄文文化の魅力や価値を広く全道に発信することを目的に、パネルの展示を行った。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
北の縄文魅力発信ブースinアリオ札幌	2022年12月8日～12月10日	北海道環境生活部文化振興課	2,300	世界遺産となった縄文遺跡群や北海道の縄文文化の魅力を広く全道に発信することを目的に、パネルの展示を行った。
小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業	2022年6月～2023年2月	青森県教育委員会	276	縄文遺跡群をはじめとする地域の文化財についての講座の開催や調査作業体験等
縄文“体感”世界遺産講座	2022年4月～2023年3月	青森県教育委員会	768	世界文化遺産全般に関する講座(青森県内の学校等10箇所で開催)
縄文おでかけスタンプラリー	2022年6月～2022年10月	青森県教育委員会	2,240	GPS機能付きのスマートフォンを使用して青森県内の8エリアの縄文遺跡と施設を巡るスタンプラリー
縄文遺跡群世界遺産ガイド養成講座	2022年4月～2022年11月	青森県教育委員会	128	北海道・北東北の縄文遺跡群に関するフォーラム
世界遺産パネル巡回展	2022年6月27日(月)～7月8日(金) 岩手県庁 2022年10月5日(水)～10月12日(水) イオンモール盛岡 2022年10月18日(火)～10月24日(月) いわて子どもの森 2022年10月28日(金)～11月11日(火) アバッセたかた 2022年11月5日(土)～11月6日(日) 平泉世界遺産ガイドانسセンター 2022年11月26日(土)～12月4日(日) 釜石シープラザ 2022年12月16日(金)～12月17日(土) 仙台駅	岩手県	5,827	縄文遺跡群の価値等を伝えるパネル展の開催。
世界遺産まつり	2022年11月5日(土)～11月6日(日) 平泉世界遺産ガイドانسセンター	岩手県	1,150	岩手の世界遺産をまとめてPRするお祭りイベント。ご当地キャラクターによるグリーティング、郷土芸能披露、ワークショップなどを開催。
世界遺産出前授業	2022年5月～11月	岩手県	1,049	知事または職員が小中高等学校へ直接出向き、岩手の世界遺産について授業を実施した。
出前講座(世界遺産)	2022年5月31日	秋田県教育委員会	24	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(秋田市立桜中学校)
出前講座(世界遺産)	2022年6月17日	秋田県教育委員会	12	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(由利本荘市中央図書館)
出前講座(世界遺産)	2022年6月30日	秋田県教育委員会	15	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(大湯ストーンサークル館)
出前講座(世界遺産)	2022年7月13日	秋田県教育委員会	72	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(秋田市中心高年齢者大学)
出前講座(世界遺産)	2022年7月15日	秋田県教育委員会	23	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(真砂婦人学級)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
出前講座(世界遺産)	2022年8月19日	秋田県教育委員会	23	世界遺産及び縄文遺跡群についての講座(秋田市保戸野高齢者学級)
世界遺産「白神山」と縄文遺跡群」共同フェア	2022年7月30日	秋田県鹿角地域振興局・北秋田地域振興局・山本地域振興局・鹿角市教育委員会・北秋田市教育委員会	250	縄文遺跡群の出土品・ポスター等展示、ミニ出前講座(秋田拠点センターALVE)
世界遺産魅力発見イベント 気球で楽しむ世界遺産	2022年7月24日(伊勢堂岱) 7月31日(大湯)	世界遺産魅力発見イベント事務局 秋田県教育委員会	87	(伊勢堂岱37人、大湯50人) 気球から遺跡を眺めることで伊勢堂岱、大湯の新たな魅力を発見し、秋田県内の縄文遺跡に対する興味・関心を高める
世界遺産魅力発見イベント 気球で楽しむ世界遺産	2022年10月16日(伊勢堂岱) 10月23日(大湯)	世界遺産魅力発見イベント事務局 秋田県教育委員会	320	(伊勢堂岱152人、大湯168人) 気球から遺跡を眺めることで伊勢堂岱、大湯の新たな魅力を発見し、秋田県内の縄文遺跡に対する興味・関心を高める。併せて出土遺物等の展示を実施し、遺跡への理解を深める。
ガイド講習会	2022年6月26日	外ヶ浜町、大平山元遺跡 もりあげ隊	6	座学(講師:三内丸山遺跡センター 中澤文化財保護主査)、大平山元遺跡現地研修、資料館見学
ガイド講習会	2022年7月24日	外ヶ浜町、大平山元遺跡 もりあげ隊	5	小牧野遺跡・三内丸山遺跡 現地ガイドの案内を聞き、方法やスキルを学び大平山元遺跡ガイドに活かす
ガイド講習会	2022年8月21日	外ヶ浜町、大平山元遺跡 もりあげ隊	6	亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚・大森勝山遺跡 現地ガイドの案内を聞き、方法やスキルを学び大平山元遺跡ガイドに活かす
ガイド講習会	2022年11月13日	外ヶ浜町、大平山元遺跡 もりあげ隊	7	是川石器時代遺跡・二ツ森貝塚・御所野遺跡 現地ガイドの案内を聞き、方法やスキルを学び大平山元遺跡ガイドに活かす
森町交流事業	2022年10月1日	外ヶ浜町	6	驚ノ木遺跡及び展示施設の見学、学習
ロビー展「函館市の縄文遺跡」	2022年4月1日～6月9日	市立函館博物館	—	函館市の縄文遺跡について展示。
郷土学習推進事業	2022年4月1日～2023年3月31日	函館市教育委員会	1,515	市内小学校の3年生を対象に、学校教育の一環として遺跡の見学を実施。市内39校が参加。
春の縄文染め	2022年4月23日	函館市縄文文化交流センター	2	遺跡から出土した植物と同じ種類の植物を使った草木染講座。
ゴールデンウィーク限定「縄文しおりづくり」	2022年5月3日～5日	函館市縄文文化交流センター	60	麻紐を燃った縄でオリジナルのしおりを製作する体験講座。
鹿角釣り針づくりと海釣り体験	2022年6月4日・18日	函館市縄文文化交流センター	16	鹿角で釣り針をつくり、その釣り針を使った釣りをする体験講座。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
出前講座「世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2022年6月7日	函館市企画部	20	北海道市職員年金者連盟函館支部定時総会の講演会において、文化財課長が講師として講演。
出前講座「世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2022年7月12日	函館市企画部	17	就労継続支援B型事業所コロポックルはこだての縄文文化交流センター見学の事前学習として、博物館主査が講師として講演。
出前講座「世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2022年7月20日	函館市企画部	50	デイサービスセンターの高齢者向けイベントとして、文化財課長が「北海道・北東北の縄文遺跡群」についてクイズ形式で紹介。
「縄文遺跡群アクセスバス」実証運行	2022年7月22日～8月27日	函館市観光部	288	12日間 函館市街地～縄文センター／循環バス
JOMON WEEK in 2022 SUMMER	2022年7月27日～31日	函館市教育委員会・北海道渡島総合振興局ほか	—	世界遺産登録1周年記念事業として、垣ノ島遺跡を会場に、「史跡垣ノ島遺跡デジタルコンテンツ一部公開」や「縄文絵画コンクール」、「レジェンド作品T-shirts COLLECTION」等を開催。
縄文のくらしから海を学ぼう！	2022年7月30日	函館市縄文文化交流センター	3	遺跡から出土した貝殻と同じ種類の貝を海岸で採取し、標本箱をつくりながら当時の漁労について学ぶ講座。試料採取前に清掃活動も行う。
夏休み自由研究「鹿の角で縄文時代の釣り針をつくろう」	2022年8月2日	市立函館博物館	9	小学生を対象として、鹿角を削って釣り針を製作する体験講座を開催。
夏休み自由研究「粘土で縄文時代の土偶をつくろう」	2022年8月6日	市立函館博物館	11	小学生を対象として、粘土で土偶を製作する体験講座を開催。
縄文体験講座「竪穴住居のジオラマをつくろう」	2022年8月6日	函館市縄文文化交流センター	10	竪穴住居のジオラマをつくりながら縄文時代の住居について学ぶ講座。
夏休み自由研究「黒曜石で矢じりをつくろう」	2022年8月12日	市立函館博物館	14	小学生を対象として、黒曜石を打ちかき、矢じりを製作し、弓で試射する体験講座を開催。
本物の縄文土器で拓本とり	2022年8月12日・13日	函館市縄文文化交流センター	9	本物の縄文土器の欠片から模様を写し取りながら土器について学ぶ講座。写し取った拓本はフォトフレームにいれてキーホルダーにする。
縄文体験講座「縄文土器づくり(全2回)」	2022年8月24日・9月25日	函館市縄文文化交流センター	13	本物の粘土を使った縄文土器づくり講座。初回に土器をつくり、2回目に野焼きを行う。
ハコダテグリスロ(グリーン・スロ・モビリティ実証運行)	2022年9月10日～25日	函館市企画部	81	垣ノ島遺跡下バス停接続コース／大船～垣ノ島遺跡周遊コース
企画展「カクウとまっく」	2022年9月27日～10月30日	函館市縄文文化交流センター	5,132	中空土偶国宝指定15周年を記念し、中空土偶(レプリカ)と中空土偶によく似た町田市指定文化財の土偶頭部(通称まっく)を展示・紹介。
秋の自然観察会	2022年10月1日	函館市縄文文化交流センター	8	南茅部地域の縄文遺跡から出土した植物遺体のデータをもとに、当時食用されていたと考えられる植物を観察する。
JOMON WEEK in 2022 AUTUMN	2022年10月1日～10日	函館市教育委員会・北海道渡島総合振興局ほか	—	世界遺産登録1周年記念事業として、垣ノ島遺跡を会場に、「はこだて縄文まつり in 垣ノ島」や「どくろの日～Do good day!」等を開催。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
収蔵資料展「先史時代の函館」	2022年10月25日～2023年3月31日	市立函館博物館	—	縄文時代を含む、函館市の先史時代の通史を展示。
縄文時代の石器をつくろう!	2022年11月5日	函館市縄文文化交流センター	7	黒曜石を使った石器をつくる講座。講師は今金町学芸員の宮本氏。
出前講座「世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」	2022年11月24日	函館市企画部	30	高齢者福祉施設の講座として、文化財課学芸員が講師として講演。
縄文体験・土偶(どぐう)づくり	2023年1月7日・8日	函館市縄文文化交流センター	23	道南で出土した土偶教体をモチーフとした土偶づくり講座。
特別研究成果報告会	2023年2月4日	函館市縄文文化交流センター	22	2020年度と2021年度に行われた縄文文化特別研究の成果を発表する報告会と展示。
シーニックdeナイト2023	2023年2月25日	函館市縄文文化交流センター	3	縄文文化交流センターエントランス付近に土偶と足形付土板の雪像をつくったり、駐車場内に手づくりキャンドルに火を灯し来場者や道路を通行する車の目を楽ませるためのイベント。
遺跡調査報告会	2023年3月11日	函館市縄文文化交流センター	15	2021年度に一般財団法人道南歴史文化振興財団が行った発掘調査の成果についての報告会。
縄文世界遺産(せかいいさん)クイズラリー	2023年3月19日～3月30日	函館市縄文文化交流センター	316	館内の展示を見ると答えがわかる、世界遺産や縄文文化に関するクイズラリーを実施。
縄文キッズフェスタ	2022年5月7日・7月9日・10月15日	伊達市教育委員会	207	小学生向けの体験学習イベント
シンポジウム「北黄金員塚と北の縄文遺跡」	2022年6月4日	伊達市教育委員会	81	北海道内の縄文遺跡が所在する自治体の専門職員等を講師とする講演、パネルディスカッション
だて噴火湾縄文まつり	2022年8月28日	だて噴火湾縄文まつり実行委員会	300	史跡北黄金員塚での体験学習イベント
動物考古学セミナー&ワークショップ	2023年2月19日	伊達市教育委員会	106	史跡北黄金員塚出土資料を用いたワークショップと講演
縄文ロビー講座&ガイド養成講座	2022年4月24日・5月22日・6月19日・7月24日・8月21日・9月25日・10月23日・11月20日	伊達市教育委員会	154	史跡北黄金員塚の価値を学ぶ座学とガイド技術の向上を図るフィールドワーク
市民見学会「伊達の歴史・文化を巡ろう!」	2022年5月27日・5月28日・8月20日	伊達市教育委員会	33	史跡北黄金員塚を含む市内文化財を巡るバスツアー
地学協働学習フォーラム「北黄金員塚・入江高砂貝塚」の縄文に学ぶ	2022年10月15日	縄成会グループ・伊達市教育委員会・洞爺湖町教育委員会	60	史跡北黄金員塚と史跡入江・高砂貝塚の世界遺産登録を記念したオンラインフォーラム
縄文出前講座「伊達市のむかし」	2022年11月7日	伊達市教育委員会	75	市内小学校での縄文出前講座

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
「発掘された日本列島2022」展	2022年7月30日～9月4日	文化庁 だて歴史文化ミュージアム	2,076	伊達市会場の地域展示において北海道内の資産を紹介する「北の大地の縄文遺跡」を開催
”つがるの文化財あれこれ”出張講座	2022年6月17日～10月28日	つがる市教育委員会	278	「北海道・北東北の縄文遺跡群」や構成資産に関する出張講座(市内小中学校6校)
夏休み体験講座「ミニ土器づくり体験」	2022年8月6日・7日	つがる市教育委員会	13	土器づくりを通じて資産の価値を学ぶ体験講座を実施した(市内小中学生対象)
夏休み体験講座「縄文遺跡ジュニアガイド体験」	2023年8月4日	つがる市教育委員会	5	資産とガイド活動の意義に関する座学の後に、ボランティアガイドがつがる縄文遺跡案内人の解説をモデルにして資産現地でガイド体験を行った。
縄文遺跡案内所	2022年4月23日～11月30日	つがる市教育委員会	—	資産隣接地の駐車場に設置し、資産の価値を説明するパネル展示や映像コーナーなどを設けている。
二ツ森貝塚体験講座	2022年4月～3月	七戸町教育委員会	128	まが玉づくりやジジミストラップづくりなどの体験講座。
二ツ森貝塚ふれあいまつり	2022年10月23日	七戸町教育委員会	179	二ツ森貝塚館を会場に、体験講座や遺跡ガイド、企画展示等を行った。
世界遺産登録1周年記念講座	2022年7月4日	七戸町教育委員会	18	町民対象の公民館講座。
柏葉大学	2022年9月7日	七戸町教育委員会	17	60歳以上町民対象の講座。体験講座を実施。
2022年度 第46次発掘調査現地説明会	2022年9月17日	三内丸山遺跡センター	50	2022年度の発掘調査の成果を現地で説明した。
動物形土製品のキーホルダーを作ろう	2022年5月14日	三内丸山遺跡センター	8	オープン粘土で動物形土製品のキーホルダーを作る。
土偶を作ろう	2022年6月25日	三内丸山遺跡センター	9	板状土偶を作る。
発掘してみよう	2022年7月29日	三内丸山遺跡センター	15	遺跡内で発掘調査を体験する。
土器を作ろう①	2022年8月20日	三内丸山遺跡センター	11	粘土を使って縄文土器を作る。
釣り針を作って魚を釣ろう	2022年10月1日	三内丸山遺跡センター	8	シカの角で釣り針を作って魚を釣る。
土器を作ろう②	2022年10月22日	三内丸山遺跡センター	11	2022年8月20日に作った土器を野焼きする。
土偶そっくりのレプリカを作ろう	2021年11月21日	三内丸山遺跡センター	6	本物の土偶を使ってレプリカを作る。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
貝のアクセサリーを作ろう	2022年1月22日	三内丸山遺跡センター	8	ペンケイガイで腕輪等のアクセサリーを作る。
粘土でアクセサリーを作ろう	2022年5月14日	三内丸山遺跡センター	7	オープン粘土で縄文時代のアクセサリーを作り、顔料で赤く着色する。
さんまる縄文学講座1「動物」と縄文時代の精神文化	2022年5月28日	三内丸山遺跡センター	27	北海道と本州を比較して、北海道の円筒土器文化の特徴について解説する。
さんまる縄文学講座2「北海道の円筒土器文化」	2022年6月11日	三内丸山遺跡センター	25	北海道と本州を比較して、北海道の円筒土器文化の特徴について解説する。
さんまる縄文学講座3 世界遺産登録1周年記念～世界遺産登録をふりかえる～	2022年7月30日	三内丸山遺跡センター	30	三内丸山遺跡の調査の歴史と近年の発掘調査でわかったこと、世界遺産としての価値について解説する。
さんまる縄文学講座4 縄文文化の地域性	2022年8月21日	三内丸山遺跡センター	25	縄文文化の中の地域性や、北海道・北東北の縄文文化の特徴について解説する。
さんまる縄文学講座5 三内丸山遺跡の埋葬～環状配石墓と土坑墓～	2022年10月15日	三内丸山遺跡センター	22	土坑墓と配石墓についてこれまでの調査でわかったことや、今後の史跡整備について解説する。
特別展縄文マジカル+（プラス）	2022年4月16日～6月26日	三内丸山遺跡センター	15,753	縄文時代まつりの道具から、縄文人の精神世界について紹介
世界遺産登録1周年記念特別展「北海道・北東北のJOMON」	2022年7月16日～10月2日	三内丸山遺跡センター	19,069	構成資産をはじめとする4道県の縄文遺跡の出土品から世界遺産としての価値をわかりやすく紹介する
企画展「三内丸山遺跡の埋葬」同時開催ミニ企画展「あらたにわかった三内丸山遺跡の出土品」	2023年1月21日～3月12日	三内丸山遺跡センター	13,001	三内丸山遺跡で亡くなった人は、どのように埋葬されたのかを紹介。ミニ企画展は、出土品再収納で得られた新しい知見を紹介。
2022年度特別史跡三内丸山遺跡報告会	2022年3月11日	三内丸山遺跡センター	48	発掘調査の成果、特別研究推進事業の成果についての動画をYoutube上で公開し、資料を公式HPで公開した。
発掘調査速報展「さんまる速報展！2022」	2023年3月11日～7月2日	三内丸山遺跡センター	79,200	2022年度に発掘調査を行った成果について紹介する
縄文体験講座「縄文土器づくり(全2回)」	2022年8月27日・9月24日	函館市縄文文化交流センター	13	本物の粘土を使った縄文土器づくり講座。初回到土器をつくり、2回目に野焼きを行う。
世界遺産1周年・御所野縄文博物館20周年記念企画展「自然とともに生きる縄文人」	2022年10月15日～11月27日	一戸町教育委員会、 いちのへ文化・芸術NPO	2,592	御所野遺跡で発掘調査が行われた「DF22」竪穴建物跡に焦点を当て、博物館で行われている遺物整理の舞台裏を公開。調査成果から見えてくる御所野むらに生きた縄文人の暮らしや心、山や海の風土に調和して生きた縄文人の生活文化を紐解き、現代や未来の社会について考える時間へと招待する。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
御所野縄文WEEK	2022年10月15日～23日	一戸町、 二戸地域振興センター	3,861	登録1周年企画展、岩手日報報道展、IBCラジオ「縄文ウォーク」、星空観察会、こしよの推し活、御所野縄文博物館で記者体験、映画上映会、小中学校音楽祭、縄文給食の日、縄文ヨガ、浄法寺漆×御所野縄文、ハッピーウォーク2022、企画展記念講演会など御所野遺跡及び縄文文化の理解を深める週間。
御所野講座	2022年4月23日～2023年3月4日、計11回	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	127	御所野遺跡における建物復元の取り組みや縄文里山づくり事業などをテーマとした講座
こどもの日縄文体験	2022年5月5日	洞爺湖町教育委員会	109	楽しみながら縄文時代について学ぶことを目的として、勾玉作り、弓矢体験等を実施
ボランティアガイド講習会	2022年5月28日、6月11日、6月18日、10月29日	洞爺湖町教育委員会	35	遺跡ガイド育成のための講習会
地学協働学習フォーラム	2022年7月31日	鍊成会グループ、洞爺湖町教育委員会、伊達市教育委員会	5	虻田中学校3年生と伊達緑丘高校3年生がそれぞれの遺跡の魅力を紹介
夏休み縄文体験	2022年7月26日～8月19日	洞爺湖町教育委員会	18	夏休みの自由研究のサポートとして、小・中学生を対象に、勾玉作り、縄文カード作りを無料提供
遺跡見学会	2022年11月22日	洞爺湖町教育委員会、洞爺湖温泉観光協会	5	世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」について、より多くの地域住民にその価値を周知することを目的として、地域住民や観光事業者を対象に実施
「北海道・北東北の縄文遺跡群」パネル展	2023年1月8日	洞爺湖町教育委員会	68	『洞爺湖町二十歳のつどい』の会場で「北海道・北東北の縄文遺跡群」のパネルを展示
英語ガイド	2022年7月24日、31日、8月1日	秋田県、北秋田市	5	中学生・高校生を対象に、英語で伊勢堂岱遺跡のガイドを行う研修会
カムバック縄文サーモン	2022年4月1日	北秋田市	50	遺跡のある丘のすぐ下を流れる湯車川に鮭の稚魚を放流する。
伊勢堂岱遺跡・ガイドと巡るスペシャル縄文デー	2022年8月28日、10月16日	北秋田市	200	普段事前予約が必要な遺跡ガイドの定時巡回イベント。県内のキッチンカーも招いた。
令和4年度伊勢堂岱縄文館講座	2023年2月18日、3月4日	北秋田市	91	秋田県に関わりのある考古学研究者3名を招いて講座を実施した。
ガイド入門講座	2022年4月23日～2022年10月22日 計7回	大湯ストーンサークル館	19	遺跡のガイド養成を目的とした講座
ガイドレベルアップ講座	2022年6月30日～2023年3月28日 計5回	大湯ストーンサークル館	52	遺跡ガイドを対象としたレベルアップ講座
出前講座	2022年6月21日～2022年7月1日 計2回	鹿角市教育委員会	193	世界文化遺産及び大湯環状列石についての講座。土器づくり等体験学習の指導も含む。講師は大湯ストーンサークル館より派遣。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
大湯ストーンサークル館開館20周年 &世界文化遺産登録1周年記念シン ポジウム 大湯環状列石一環状の現 在・過去・未来—	2022年11月5日	大湯ストーンサークル館	80	大湯環状列石のあゆみとこれからの大湯環状列石に関する講演、パネル ディスカッション
公開講座「鷲ノ木遺跡の調査と整備」	2022年11月19日(土)	千歳市教育委員会	25	森町教育委員会文化財担当職員(招聘)による史跡鷲ノ木遺跡の解説及 び発掘調査、史跡整備事業の説明
体験学習会「キウス周堤墓群のバス見 学」	2022年 8月10日(水)、8月14日(日)、 9月 7日(水)、9月10日(土)、9月11日 (日)、9月24日(土)、10月 5日(水)、10 月 9日(日)、10月15日(土)、11月 5日 (土)、11月13日(日)	千歳市教育委員会	70	キウス周堤墓群と、開催回により千歳市埋蔵文化財センター、市内史跡な どを見学。埋蔵文化財センター職員引率回とボランティアガイド引率回あ り(11回開催)
体験学習会「勾玉をつくろう！」	2022年 8月14日(日)、9月11日(日)、 10月 9日(日)、12月11日(日)、 2023年 1月 5日(木)、1月 8日(日)、2 月12日(日)、3月12日(日)	千歳市教育委員会	102	滑石及び琥珀を材料として勾玉を制作(延べ10回開催)
体験学習会「縄文の森を学ぼう！」	2022年 8月28日(日)	千歳市教育委員会	9	構成資産現地における樹木の学習会。樹名板を作成
キウス1号周堤墓発掘調査現地説明 会	2022年 7月2日(土)、7月 3日(日)	千歳市教育委員会	100	キウス1号周堤墓発掘調査状況の現地説明。1964年に同周堤墓から発 掘された土器・石器及び1965年に構成資産内土坑墓から出土した石棒を 野外展示
小学校史跡見学会	2022年5月～10月	弘前市	495	市内の小学校5・6年生を対象とした遺跡見学会(希望校のみ)。延べ人数
ちびっこ縄文講座	①2022年7月19日、②2022年9月29 日、③2022年10月13日	弘前市	75	地元裾野小学校5・6年生を対象とした講座。①出前講座、②遺跡見学、 ③土器づくり体験。延べ人数
冬至モニターツアー	2022年12月22日	弘前市	20	冬至の日に岩木山山頂に沈む夕日を観察するツアー
まいぶん講座	2023年2月12日	弘前市	27	「大森勝山遺跡の調査と整備」と題して令和に実施した調査成果及び史 跡整備事業についての講座を実施。
是川縄文館考古学講座「縄文土器— 器から読み解くらしと技—」	2022年5月14日(①)・ 6月18日(②)・7月9日(③)	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	139	①土器の胎土分析と混和剤等について、②縄文土器は如何にしてつくら れたのか—その技術の探求—、③土器に残された煮炊きの痕跡—土器 残存脂質分析から考える古代の調理—
是川縄文館考古学講座「食と縄文人」	2022年12月17日(①)・ 2023年1月14日(②)・2月11日(③)	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	126	①小川崎遺跡における縄文人の「食」について、②縄文人の塩づくり、③ 礫石器からみた縄文時代の食料加工

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
特別展考古学講座	2022年8月6日	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館	41	行きかう土器と縄文人
秋期企画展考古学講座	2022年11月5日	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館	58	乾燥食料の保存と「あく抜き」-縄文時代から伝承された「食」の技術-
サポートスタッフ研修会	2023年2月25日	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館	26	是川遺跡と世界遺産について
白銀公民館講座	2022年6月9日	白銀公民館	20	世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群
五戸小学校世界遺産講座	2022年7月5日	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館	60	世界遺産へGO！是川遺跡から学ぶJOMON
「土から土器ができるまで」刊行記念トークイベント	2022年8月7日	八戸ブックセンター	49	著者・縄文ZINE、俳優・片桐仁、是川縄文館学芸員によるトークイベント
是川小学校研修	2022年8月23日	是川小学校	12	講話
つがる市世界遺産フォーラム	2022年9月23日	つがる市教育委員会	100	是川遺跡の保存・活用、地域との協働
講話	2022年9月30日・10月14日	鷗盟大学	41	縄文時代と是川遺跡
「土偶の日トキドキシンポジウム～全国のしやがむ土偶集合～」	2022年10月9日	福島市	80	全国のしやがむ土偶について有識者が語るイベント
十和田奥入瀬文化観光認定ガイド養成講座	2022年10月11日	三本木農業恵拓高等学校	30	「白神山」と世界遺産」「世界遺産北海道・北東北の縄文遺跡群」と是川石器時代遺跡
根岸公民館歴史講座	2022年11月17日	根岸公民館	9	世界遺産 是川石器時代遺跡
あおもり県民カレッジ	2022年11月24日	あおもり県民カレッジ	40	世界遺産 是川石器時代遺跡
放送大学第2学期面接授業「是川遺跡の縄文考古学」	2022年11月26日・27日	放送大学	40	「縄文土器作り」「縄文時代の漆文化」「世界遺産登録と「北海道・北東北の縄文遺跡群」
合計			191,752	

表22 ガイダンス施設の設置状況(観察指標Ⅶ-2関係)

構成資産名		施設名称	設置年月	備考
001	大平山元遺跡	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	2001年4月	
002	堀ノ島遺跡	函館市縄文文化交流センター	2011年11月	
003	北黄金貝塚	北黄金貝塚情報センター	2001年6月	
004	田小屋野貝塚	つがる市縄文住居展示資料館カルコ	1987年3月	
005	ニツ森貝塚	ニツ森貝塚館	2021年4月	
006	三内丸山遺跡	三内丸山遺跡センター	2019年4月	
007	大船遺跡	函館市縄文文化交流センター	2011年11月	
008	御所野遺跡	御所野縄文博物館	2002年4月	
009	入江貝塚	入江・高砂貝塚館	1998年4月	
010	小牧野遺跡	青森市小牧野遺跡保護センター	2015年4月	
011	伊勢堂岱遺跡	伊勢堂岱縄文館	2016年4月	
012	大湯環状列石	大湯ストーンサークル館	2002年4月	
013	キウス周堤墓群	千歳市埋蔵文化財センター	2010年4月	
014	大森勝山遺跡	裾野地区体育文化交流センター	—	裾野地区体育文化交流センターの一部を利用して出土品を展示。
015	高砂貝塚	入江・高砂貝塚館	1998年4月	
016	亀ヶ岡石器時代遺跡	つがる市木造亀ヶ岡考古資料館	1980年4月	
017	是川石器時代遺跡	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	2011年7月	

表23 パンフレットによる情報提供(観察指標VII-3関係)

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
北海道・北東北の縄文遺跡群まるごとナビ2022	縄文遺跡群世界遺産本部	A4 22p	80,000	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要や見どころ、イベント情報等について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群ハンデックパンフレット(合本版)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4横2/3サイズ 147p	61,100	日本語・英語併記	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の概要について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群周遊マップ(日本語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A1 両面カラー	85,000	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の所在地について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群周遊マップ(英語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A1 両面カラー	11,000	英語	北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産の所在地について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(日本語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4 16p	143,300	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群パンフレット(英語)	縄文遺跡群世界遺産本部	A4 16p	16,500	英語	北海道・北東北の縄文遺跡群の顕著な普遍的価値及び構成資産の概要について紹介したパンフレット。
北海道・北東北の縄文遺跡群包括的保存管理計画概要版	縄文遺跡群世界遺産本部	A4 20p	10,000	日本語	北海道・北東北の縄文遺跡群包括的保存管理計画の概要を示したパンフレット。
2023年版いぶり縄文カレンダー	北海道胆振総合振興局	B3判(展開サイズ)16p	1,000	日本語	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録1周年を記念して、胆振管内にある縄文遺跡群に関する絵を募集し、これを素材としてカレンダーを作成した。
渡島の縄文ガイド	北海道	A5 50p	1,000	日本語	渡島管内の縄文文化、施設について紹介する資料。(増刷)
北海道の縄文文化	北海道	A5 16p	60,000	日本語	北海道の縄文文化を紹介する資料(増刷)
縄文あおもりテキストBOOK(改訂版)	青森県教育委員会	B5 116p	500	日本語	世界遺産の概要、縄文遺跡群の顕著な普遍的価値や構成資産の特徴等について解説したガイド向けのテキスト。
あきたの縄文	秋田県教育委員会	A5 24p	8,500	日本語	小学校6年生向け学習資料(副読本)
世界遺産登録1周年ハナナー広告	函館市教育委員会	L100.0 W100.0	1	日本語	世界遺産登録1周年記念ロゴマークをデザインしたハナナー広告を、函館市電つくる号に掲載。
世界遺産登録1周年記念ノベルティシール	函館市教育委員会	L7.5 W7.5	3,000	日本語	縄文遺跡群の世界遺産登録を記念して、函館市内の小中学生全員に配布するためのノベルティシール。
史跡大船遺跡・垣ノ島遺跡周知ポスター	函館市教育委員会	B2	200	日本語	縄文遺跡群の世界遺産登録を、函館市内の小中学生全員に配布・周知するための広報物。
史跡垣ノ島遺跡デジタルコンテンツ周知チラシ	函館市教育委員会	A4 両面	20,000	日本語	垣ノ島遺跡の概説リーフレット。
世界遺産登録周知ステッカー	函館市教育委員会	L40.0 W40.0	90	日本語	縄文遺跡群の世界遺産登録を周知するための、車両掲出用ステッカー。
どぐうイラストプリント風船	函館市教育委員会	膨らましサイズ25cm	500	日本語	どぐうの日に配布するための、どぐう館長をプリントした風船。
北黄金貝塚リーフレット(小・中学生版)	伊達市教育委員会	A3 2つ折 両面カラー	30,000	日本語	史跡北黄金貝塚の解説リーフレット

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
北黄金貝塚リーフレット(一般版)	伊達市教育委員会	A3 2つ折 両面カラー	30,000	日本語	史跡北黄金貝塚の解説リーフレット
『噴火湾文化』Vol.17	伊達市噴火湾文化研究所	A4 16p	5,000	日本語	史跡北黄金貝塚を含む市内文化財の情報を伝える冊子
遺跡説明版マップ	つがる市教育委員会	A4裏表	500	日本語	構成資産内の遺構地点に設置した簡易説明版、写真パネルの位置を案内する。縄文遺跡案内所で配布した。
資料館ガイド	つがる市教育委員会	A3見開き 4p	5,000	日本語	構成資産のガイドダンス施設と位置付ける市内資料館の展示ガイド。
史跡ニツ森貝塚	七戸町教育委員会	A3 4つ折り	5,000	日本語	構成資産とガイドダンス施設のパンプレット。
特別史跡三内丸山遺跡	三内丸山遺跡センター	蛇腹折4山(210mm×525mm 仕上がり105mm×210mm)	124,000	日本語・英語・中国語(繁体・簡体)、韓国語、タイ語	遺跡とガイドダンス施設を紹介するリーフレット。2022年度内訳:日本語121,000、英語3,000
ワークシート	三内丸山遺跡センター	A4	—	日本語	学校向けワークシート HP「特別史跡三内丸山遺跡」内でダウンロード可
三内丸山遺跡ガイドブック	三内丸山遺跡センター	A4 16p	1,000	英語	外国人向け冊子
三内丸山遺跡ガイドブック	三内丸山遺跡センター	A4 16p	1,000	中国語(繁体字)	外国人向け冊子
三内丸山遺跡ガイドブック	三内丸山遺跡センター	A4 16p	1,000	中国語(簡体字)	外国人向け冊子
三内丸山遺跡ガイドブック	三内丸山遺跡センター	A4 16p	1,000	韓国語	外国人向け冊子
三内丸山遺跡と森林資源	三内丸山遺跡センター	A5 6p	1,000	日本語	パネル展「三内丸山と森林資源」リーフレット
三内丸山通信 第76号	三内丸山遺跡センター	A3 2p	3,000	日本語	三内丸山遺跡に関する情報紙
三内丸山通信 第77号	三内丸山遺跡センター	A3 2p	3,000	日本語	三内丸山遺跡に関する情報紙
ごしの縄文プログラム(4～9月)	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	A4 4P	4,000	日本語	御所野縄文博物館で実施している縄文体験を紹介
ごしの縄文プログラム(10～3月)	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	A4 4P	4,000	日本語	御所野縄文博物館で実施している縄文体験を紹介
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」入江貝塚/高砂貝塚ガイドブック	洞爺湖町教育委員会	A5 28p	3,000	英語	入江貝塚・高砂貝塚と入江・高砂貝塚の展示品を解説するガイドブック
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」入江貝塚/高砂貝塚ガイドブック	洞爺湖町教育委員会	A5 28p	3,000	中国語(簡体字)	入江貝塚・高砂貝塚と入江・高砂貝塚の展示品を解説するガイドブック
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」入江貝塚/高砂貝塚ガイドブック	洞爺湖町教育委員会	A5 28p	3,000	中国語(繁体字)	入江貝塚・高砂貝塚と入江・高砂貝塚の展示品を解説するガイドブック

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」入江貝塚・高砂貝塚ガイドブック	洞爺湖町教育委員会	A5 28p	3,000	韓国語	入江貝塚・高砂貝塚と入江・高砂貝塚の展示品を解説するガイドブック
リーフレット「国指定史跡 小牧野遺跡」	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	A4 2p	5,000	日本語・英語・中国語(簡体字)・韓国語・中国語(繁体字)	小牧野遺跡及びガイダンス施設のリーフレット
特別史跡大湯環状列石ガイドブック	大湯ストーンサークル館	A4 32p+表紙	300	日本語	
パンフレット「国指定史跡キョウス岡堤墓群」(日本語版)	千歳市教育委員会	A4 8p	15,000	日本語	史跡キョウス岡堤墓群の特徴、調査歴の概説等 ※世界文化遺産登録こともなう2020年度版の改訂
パンフレット「国指定史跡キョウス岡堤墓群」(外国語版)	千歳市教育委員会	A4 8p	2,000	英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語	史跡キョウス岡堤墓群の特徴、調査歴の概説等。500部×4言語 ※世界文化遺産登録こともなう2020年度版の改訂
パンフレット「国指定史跡キョウス岡堤墓群」(小学3・4年生向け)	千歳市教育委員会	A4 4p	3,000	日本語	史跡キョウス岡堤墓群の解説、資産の紹介 ※世界文化遺産登録こともなう2020年度版の改訂
折りパンフレット「キョウス岡堤墓群見学・散策マップ」	千歳市教育委員会	展開A4 巻き3つ折り	15,000	日本語	史跡キョウス岡堤墓群の見学ポイントの情報等 ※2021年度版の増補・折り加工
大森勝山遺跡リーフレット	弘前市教育委員会	A4両面カラー 3つ折り	5,000	日本語	既存リーフレットの増刷
大森勝山遺跡パンフレット	弘前市教育委員会	B5カラー 12p	1,500	日本語	既存パンフレットの増刷
2022年度是川縄文館特別展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3 2つ折 4p	5,000	日本語	特別展「是川遺跡」の解説パンフレット
2022年度是川縄文館秋季企画展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3 2つ折 4p	5,000	日本語	秋季企画展「装いへ身を飾る人びと」の解説パンフレット
社会科学副読本「世界遺産になった！是川石器時代遺跡」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A5 16p	2,000	日本語	小学生向け社会科学副読本
合計			790,991		

表24 ホームページによる情報提供(観察指標Ⅶ-3関係)

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
北海道・北東北の縄文遺跡群	縄文遺跡群世界遺産本部	北海道・北東北の縄文遺跡群の紹介	https://jomon-japan.jp/	日本語・英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)	30	1,006,139
学んでみよう～北海道の縄文遺跡	北海道教育委員会	VRツアーデータ等で北海道内の構成資産を紹介	https://www.dokyojoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/bnh/147722.html	日本語	1	57
いしかり JOMON CLIP	北海道石狩振興局	石狩振興局管内の縄文に関連する情報を動画や写真で紹介し、その魅力を発信するサイト	https://www.ishikari.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomonclip.html	日本語	16	1,716
石狩振興局ニュース(縄文世界遺産編)	北海道石狩振興局	管内遺産の「キウス岡埜墓群(千歳市)」をはじめとした縄文文化の魅力を紹介するyoutube動画	https://www.youtube.com/watch?v=m2PLjBMfhz8 他	日本語	1	544
いぶりの縄文	北海道胆振総合振興局	胆振総合振興局管内の市町による取組や縄文文化施設の紹介	https://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/jomon/toppage.html	日本語	4	1,332
北海道縄文世界遺産推進室	北海道環境生活部	北海道縄文世界遺産推進室や、(総合)振興局、各市町の他、縄文関係団体による取組を紹介。	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/	日本語	30	70,581
あおもりの文化財	青森県教育委員会	県内の文化財の紹介	http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-bunka/culture.html	日本語	9	4,884
秋田県公式サイト「美の国あきたネット」	秋田県	縄文遺跡群の世界遺産登録決定等の情報発信	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/bunka	日本語	4	—
外ヶ浜町	外ヶ浜町	外ヶ浜町公式ホームページ(遺跡概要等を掲載)	http://www.town.sotegahama.lg.jp	日本語	36	8,969
むいーもん旧ツインタワー	大平山元遺跡もりあげ隊	関連情報を随時発信	https://twitter.com/jomon_mumon	日本語	2,000	466,000
函館市	函館市教育委員会	函館市公式ホームページ(遺跡概要等を掲載)	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp	日本語	13	31,469
函館市縄文文化交流センター	函館市縄文文化交流センター	縄文文化交流センターの事業内容や開館状況などに関するページ。	http://www.hjcc.jp/	日本語・英語	51	7,417
函館市縄文文化交流センタースタッフブログ	函館市縄文文化交流センター	函館市縄文文化交流センタースタッフのブログ。センターイベントや縄文文化に関する情報などを発信。	http://blog.livedoor.jp/hako_mai/	日本語	1	2,964
函館市縄文文化交流センターTwitter	函館市縄文文化交流センター	函館市縄文文化交流センター公式アカウント。センターに関するイベントや縄文文化に関するいろいろな情報を発信。	https://twitter.com/hako_mai	日本語	35	112,479
噴火湾文化研究所	伊達市	伊達市噴火湾文化研究所の公式ホームページ。史跡北黄金貝塚の情報等を掲載	https://www.date.city.hokkaido.jp/funkawan/	日本語	6	3,000
史跡・世界遺産、資料館	つがる市	つがる市の公式ホームページ	http://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/kyoiku/bunkazai/shiseki	日本語・英語	11	—
つがる市JOMONポータルサイト	つがる市	田小屋野貝塚、亀ヶ岡石器時代遺跡、ガイダンス施設などの情報提供に特化したポータルサイト	https://jomon-tsugaru.jp/	日本語	4	—

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
旅の蔵七戸	七戸町観光物産 推進協議会	史跡二ツ森貝塚及びびガイダンス施設等の情報発信	https://www.shichinohe-kankou.jp/tutatsumorikaizuka/	日本語・英語	7	4,466
Facebook七戸町教育委員会世界遺産 対策室	七戸町教育委員会	史跡二ツ森貝塚及びびガイダンス施設等の情報発信	https://www.facebook.com/%E4%B8%83%E6%88%B8%E7%94%BA%E6%95%99%E8%82%B2%E5%A7%94%E5%B3%A1%E4%B7%9A%E6%B8%96%E7%98%CE9%81%EA%E7%89%A3%E5%AF%BE%E7%AD%96%E5%AE%A4-124505064563445/	日本語	42	8,366
御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡の公式ホームページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://goshono-hseki.com/	日本語・英語・韓国語・中国語(簡体字)	279	174,456
Twitter 御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡のイベント、お知らせ、遺跡の様子や調査研究の様子を発信。	https://twitter.com/goshono_jomon	日本語	460	24,562
Facebook 御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡のイベント、お知らせ、遺跡の様子や調査研究の様子を発信。	http://www.facebook.com/goshonoiseki/	日本語	430	11,169
Instagram 御所野縄文公園	御所野縄文博物館 (いちのへ文化・芸術NPO)	御所野遺跡の様子を写真で発信する。	https://www.instagram.com/goshonoiseki/	日本語	258	26,975
史跡 入江・高砂貝塚	洞爺湖町	史跡入江・高砂貝塚の公式ホームページ 遺跡の概要やイベント情報等を発信	http://irie-takasago.net/	日本語	5	—
青森市	青森市	青森市の公式ホームページ(遺跡概要、ガイダンス施設概要を掲載)	https://www.city.aomori.aomori.jp/	日本語	2	1,067
国指定史跡 小牧野遺跡	(一社)小牧野遺跡保存 活用協議会	小牧野遺跡の公式ホームページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://komakinosite.jp/	日本語	51	130,543
国史跡小牧野遺跡/ 縄文の学び舎・小牧野館	(一社)小牧野遺跡保存 活用協議会	小牧野遺跡のFACEBOOK公式ページ(遺跡概要、イベント情報、アクセス等を掲載)	https://www.facebook.com/komakinosite/	日本語	40	25,980
史跡伊勢堂岱遺跡	北秋田市教育委員会	伊勢堂岱遺跡の公式ホームページ(遺跡の概要、イベント、アクセス等を掲載)	http://www.city.kitaakita.akita.jp/iseidotai	日本語	14	27,198
鹿角市HP 大湯ストーンサークル館	鹿角市	大湯県状列石および大湯ストーンサークル館の紹介、イベント等案内	https://www.city.kazuno.akita.jp/kanko_bunka_sports/bunkazai/7/5593.html	日本語	-	27,321
キウス周堤墓群	千歳市	史跡概要(記事・現況写真・地形図)、見学案内、パンフレットによる解説(PDFデータ/日・英・中(簡)・韓)	https://www.city.chitose.lg.jp/docs/95-3227-169-915.html	日本語	4	8,638
大森勝山遺跡	弘前市	大森勝山遺跡の取り組みを紹介	https://www.city.hirosaki.aomori.jp/gaiyou/bunkazai/kuni/omori_katsuyama/index.html	日本語	13	3,779
八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	是川石器時代遺跡及び是川縄文館の公式ホームページ(遺跡・館概要、イベント情報、アクセス等)	https://www.korekawa-jomon.jp/	日本語・英語	63	131,515
合計						2,323,586

表25 構成資産の保存活用に関わる民間団体の概要(観察指標Ⅶ-1関係)

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
大平山元遺跡もりあげ隊	任意団体	10	2019年7月	遺跡のPR活動・ガイド
道南歴史文化振興財団	一般財団法人	28	2016年4月	ガイドンス施設である函館市縄文文化交流センターの指定管理者であり、構成資産である垣ノ島遺跡の管理委託者。犬船H遺跡等、市内の発掘調査の調査実施者でもある。
北の縄文CLUB	任意団体	50	1998年4月	土器や勾玉等の制作や遺跡清掃等の活動を通じ、縄文文化の普及啓発を行っている。2017年度北海道地域文化選奨受賞。2021年函館市市民貢献賞(教育文化功労)受賞。会員数は概数。
道南縄文文化推進協議会	任意団体	1,186	2013年8月	2市1町の商工会議所・商工会で組織する「函館・北斗・七軒経済団体協議会」を母体としており、縄文文化の普及啓発に係るイベント開催やグッズ制作のほか、駅前ビルへの懸垂幕設置なども実施している。会員は法人で、1186法人のうち、正会員は55法人、賛助会員は1131法人
オコシベの会	任意団体	40	2001年5月	史跡北黄金貝塚でのボランティアガイドを担う
だて噴火湾縄文まつり実行委員会	任意団体	15	1997年5月	史跡公園で開催する体験学習イベントの運営を担う
つがる縄文の会	特定非営利活動法人	86	2007年7月	田小屋野貝塚に関するイベントやフォーラム、研修会などを開催し、資産の情報発信に努めている。
つがる縄文遺跡案内人	任意団体	12	2019年9月	田小屋野貝塚やガイドダンス施設で、個人団体向けのガイド活動を行っている。
二ツ森貝塚遺跡保存協力会	任意団体	16	1997年4月	史跡二ツ森貝塚の復元竪穴住居の燻蒸や便益施設の清掃、草刈を実施。
二ツ森貝塚ボランティアガイドの会	任意団体	6	2021年4月	地元の有志が設立したボランティアガイド団体を引き継ぎ設立した。遺跡のボランティアガイドや体験活動を行う。
三内丸山応援隊	一般社団法人	89	1995年5月	三内丸山遺跡センターの受付、遺跡ガイド、ものづくり体験などの業務を行う。
三内丸山縄文発信の会	特定非営利活動法人	74	2003年8月	年6回「縄文ファイル」を刊行し、遺跡の最新情報を発信するほか、「縄文塾」という講演会などを実施している。
自然と歴史の会	任意団体	24	1996年7月	御所野遺跡をはじめとした、町内の文化財や自然についての情報交換や研修、美化活動などを行う。
御所野遺跡を支える会	任意団体	26	2002年4月	御所野遺跡の来訪者案内や展示解説を行う。
御所野発掘友の会	任意団体	22	2004年4月	御所野遺跡の清掃活動や博物館ミュージアム販売グッズ作成などを行う。

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
御所野愛護少年団	任意団体	60	1999年5月	一戸町立一戸南小学校3年生から6年生の児童で組織。御所野遺跡の美化活動やPR活動、調査研究などを行い、毎年成果発表を行っている。
アブタ・フレナイの会	任意団体	20	2003年4月	洞爺湖町の貴重な遺跡への理解を深め、保護と活用を図り、発信していくことを目的としている。
小牧野遺跡保存活用協議会	一般社団法人	7	2014年10月	小牧野遺跡の保存活用及び周辺の保全等に取り組む、小牧野遺跡保護センター及び観察施設の指定管理者として管理運営を行っている。
大湯SCの会	任意団体	40	2019年7月	大湯環状列石(ガイダンス施設含む)でのガイド活動に従事
千歳文化財保護協会	任意団体	20	1979年11月	文化財の保護と保護思想の普及に必要な事業、文化財に関する調査研究、学習のための機関紙の発行、その他必要な資料等の整備及びその出版、頒布並びにこれらの幹旋等を行う。
キウス周堤墓群を守り活かす会	任意団体	36	2014年6月	キウス周堤墓群をはじめ市内遺跡に関する学習活動や、キウス周堤墓群の継続的な保全に向けた市民側の支援活動、インターネット等による市内遺跡や先史時代に関する情報の発信や講演会・見学会等に取り組み、市内外の関係団体と連携による活動の促進と質の向上を目指し交流を図る。
史跡大森勝山遺跡保存活用推進会議	任意団体	19	2013年7月	遺跡の草刈りなどの維持管理、公開活用イベントの実施、遺跡の保全管理を行う。
弘前縄文の会	任意団体	100	2014年9月	大森勝山遺跡をはじめ、津軽地方の縄文遺跡の価値や魅力を伝えるために設立。大森勝山遺跡のガイド養成講座を実施。
大森勝山縄文遺跡ガイドの会	任意団体	30	2022年1月	大森勝山遺跡のガイド案内を実施。
アブタ・フレナイの会	任意団体	20	2003年4月	洞爺湖町の貴重な遺跡への理解を深め、保護と活用を図り、発信していくことを目的としている。
是川文化財愛護会	任意団体	13	1974年7月	是川石器時代遺跡の環境整備や保全活動等の愛護事業を実施している。
八戸縄文保存協会	任意団体	146	1995年10月	是川縄文館に関連する事業への協力や、縄文は川ボランティアへの支援、是川石器時代遺跡の周知PRイベント等を実施している。
縄文は川ボランティア	任意団体	40	1996年10月	是川石器時代遺跡及びは川縄文館展示室のボランティアガイドや体験学習の指導、スキルアップのための内部研修等を実施している。
合計		2,235		

表26 資産に関する地域住民、民間団体の活動(観察指標Ⅷ-1関係)

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
世界文化遺産総合ガイド養成講座	2022年10月1日～2023年1月14日	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	148	世界文化遺産の各構成資産の内容を総合的に解説し、来訪者や地域住民にその顕著な普遍的価値を伝達できるボランティアガイドを養成(全10回)
ユネスコ世界文化遺産講演会	2022年10月16日	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	82	児童・生徒とその保護者及び青年に対し「北海道・北東北の縄文遺跡群」を活用した教育・文化事業等に参加する機会を提供
ユネスコ世界文化遺産現地研修会	2022年10月22日	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	27	児童・生徒とその保護者及び青年に対し「北海道・北東北の縄文遺跡群」構成資産における体験活動に参加する機会を提供
ドニフェス2022	2022年9月24日～25日	ドニフェス2022実行委員会	400	縄文時代を中心に、土偶・埴輪(ドニワ)をテーマとした専門家による講演会やパネル展、ワークショップ、オリジナル雑貨の展示販売等を行うイベント。参加者数は概数。
縄文ロマンの里「こ～よんフェス」	2023年3月4日	北24条商店街振興組合	—	縄文文化をモチーフとしたアイテム作りのワークショップやグッズの販売を実施
第10回会議	2022年7月21日	大平山元遺跡もりあげ隊	6	むいもんフェスタのワークショップの内容検討、2022年度隊の事業についての検討
第11回会議	2023年2月21日	大平山元遺跡もりあげ隊	6	2022年度の事業まとめ及び2023年度の事業検討・計画
むいもんマルシェ	2022年5月5日、6月5日、7月3日、10月2日、11月4日	大平山元遺跡もりあげ隊	770	遺跡来訪者へのおもてなしをメインとしたミニ市場、遺跡ガイド
むいもんフェスタ	2022年9月11日	大平山元遺跡もりあげ隊	300	遺跡ガイド、ワークショップ、アートイベントなど
縄文紙芝居	2022年4月2日	縄文DOHNANプロジェクト	—	世界自閉症啓発デーinHAKODATEのイベントとして、市内書店キッズコーナーで縄文紙芝居を開催。
青森県小牧野遺跡交流	2022年4月23日	縄文DOHNANプロジェクト	9	縄文の学び舎小牧野館竹中館長を講師に、小牧野遺跡の魅力や取り組みについて紹介。
北海道・北東北の縄文遺跡群「世界遺産登録記念パネル展	2022年4月26日～5月10日	縄文DOHNANプロジェクト	—	五稜郭タワーアトリウムを会場に、北海道遺産の助成事業で作成した縄文パネル展示を開催。
どうなんJOMON発見! in 金森赤レンガ倉庫	2022年4月29日～5月8日	縄文DOHNANプロジェクト	3,000	市内観光施設を会場に、縄文世界遺産紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。参加者数は概数。
カクウの顔置物・土偶づくり	2022年6月11日	北の縄文CLUB	10	函館市南茅部総合センターにおいて国宝土偶を模した土製品づくり体験を開催。
垣ノ島遺跡案内標識設置	2022年6月24日	国際ロータリー第2510地区10・11グループ	—	縄文文化交流センター駐車場緑地帯に遺跡の案内標識を設置する地域貢献活動を実施。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
垣ノ島遺跡園路階段手摺設置	2022年7月1日	株式会社森川組	—	垣ノ島遺跡園路の階段に木製の手すりを設置する地域貢献活動を実施。
講演会「縄文世界遺産の意義と可能性」 In 函館蔦屋書店	2022年7月20日	函館商工会議所	24	北海道縄文世界遺産推進室阿部特別研究員を講師に、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の意義と可能性について講演会を開催。
世界文化遺産登録1周年記念 どうなんJOMON発見！ In 函館蔦屋書店	2022年7月24日・3月31日	縄文DOHNANプロジェクト	6,000	市内書店を会場に、縄文世界遺産紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。
北海道・北東北の縄文遺跡群「世界遺産登録記念」パネル展	2022年7月30日	縄文DOHNANプロジェクト	—	函館山ロープウェイ山麓駅を会場に、北海道遺産の助成事業で作成した縄文パネル展示を開催。
縄文土器づくり	2022年8月20日・10月15日	北の縄文CLUB	21	函館市南茅部総合センターにおいて縄文土器づくり体験を開催し、大船遺跡体験広場で野焼きを実施。
第5回北海道新聞縄文絵画コンクール	2022年8月25日～9月5日	北海道新聞函館支社	212	「北海道・北東北の縄文遺跡群」のユネスコ世界遺産正式登録1周年を記念し、縄文文化への関心を広げるために、児童生徒を対象に開催。市教委共催。
トヨタソーシャルフェス2022「クリーン北海道プロジェクト」 北海道プロジェクト	2022年9月3日	トヨタ・道南歴史文化振興財団	39	トヨタソーシャルフェス クリーン北海道プロジェクトの一環として、北海道新聞函館支社の後援のもと、「第4回：縄文文化から学ぼう！環境保全の大切さ」を開催。センターと遺跡の見学、また周辺の清掃活動と花苗植栽を実施。
万年橋小学校縄文授業	2022年9月7日	縄文DOHNANプロジェクト	30	小学校3年生を対象に縄文の紙芝居やクイズ、子供たちにもわかりやすく縄文のお話を紹介。
北海道・北東北の縄文遺跡群「世界遺産登録記念」パネル展	2022年9月7日～11日	縄文DOHNANプロジェクト	—	市内百貨店の催事イベントにおいて、縄文世界遺産紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。
はこだて縄文まつり	2022年10月2日	はこだて縄文まつり実行委員会	1,000	垣ノ島遺跡を会場に、ステージイベントや物販などを開催。
秋季植樹事業	2022年10月22日	南かやべ森と海の会	40	史跡垣ノ島遺跡にクリの木18本を寄附・植樹。
縄文ウェルネス博 『史跡垣ノ島遺跡と湯を楽しむ休日』	2022年10月29日	縄文DOHNANプロジェクト	20	垣ノ島遺跡の定時解説を受けた後に発掘体験を行い、縄文を彷彿させる縄文井を食して温泉へ入浴するツアーを開催。
青函・道南縄文産直市in大宮駅	2022年12月11日～15日	縄文DOHNANプロジェクト	—	JR大宮駅を会場に、JR東日本グループ・青森県と協力して、縄文世界遺産紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。
どうなんJOMON発見！ in イオン上磯店	2023年1月10日	縄文DOHNANプロジェクト	—	北斗市量販店を会場に、縄文世界遺産紹介パネル展示や縄文体験のワークショップを開催。
JOMON観光コンシェルジュ育成講座	2023年2月28日	縄文DOHNANプロジェクト	50	公益財団法人太陽財団助成事業として、博物館見学やグループワーク発表会などを開催。
木造高校講演会	2022年6月2日	NPO法人つがる縄文の会	298	つがる市教育委員会の専門職員を講師とした「北海道・北東北の縄文遺跡群」に関する講演会。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
JOMON亀ヶ岡遺跡・田小屋野貝塚まつり2022	2022年9月3日	NPO法人つがる縄文の会	200	田小屋野貝塚の内容確認調査の現地説明会やペンケイガイづくりなど、学び楽しむ現地イベントを開催した。
来訪者へのガイド	2022年4月23日～11月30日	つがる縄文遺跡案内人	1,309	遺跡見学者へのガイド解説を実施した。当初は土日祝日、7月の縄文遺跡案内所の新装オープン以降、11月前半までは平日を含む毎日の実施とした。
ボランテアガイド養成講座「深掘り！縄文遺跡ものしり講座」	2022年10月23日、11月26日	NPO法人つがる縄文の会	60	世界遺産制度、並びに「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産の価値について学ぶ講座を開催した。
JOMON亀ヶ岡文化フォーラム2023	2023年2月18日	NPO法人つがる縄文の会	104	辻誠一郎氏の基調講演、田小屋野貝塚の発掘調査成果や木造高校の活動の報告などに基づき、資産の保存活用を議論した。
ニツ森貝塚維持・管理活動	2022年4月20日～11月30日	ニツ森貝塚遺跡保存協力会	16	ニツ森貝塚史跡公園内の堅穴住居の燻蒸、便益施設の清掃。
ニツ森貝塚ガイド	2022年4月1日～2023年3月31日	ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	1,942	ニツ森貝塚とニツ森貝塚館のガイド。史跡公園は12～3月冬季閉鎖。(団体+個人)
ニツ森貝塚ボランテアガイドの会初期講習会	2022年5月14日、21日、28日	ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	11	新人ガイドの養成講座。
クロスワードパズル	2022年7月～2023年1月	ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	478	ニツ森貝塚館の展示を題材にしたクロスワードパズル。
体験講座	2022年7月30日、31日	ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	6	プラ板ストラップづくり。
縄文土器づくり講座	2022年8月28日、10月16日	ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	27	今後の体験活動の展開を検討するため、ガイドの会員と関係者を対象に土器の成形・野焼きを行った。
ニツ森貝塚お土産品開発・販売	2022年10月1日～	amor coffee・懶お菓子のみやきん・ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	-	地元コーヒー店とガイドの会が共同でニツ森貝塚限定パッケージのドリップコーヒーを開発した。また、コーヒー店と製菓店が共同で上記のドリップバックとお菓子がセットになった「縄文のひととき」を販売した。
ニツ森貝塚清掃活動	2022年10月18日	七戸町たばこ販売協同組合	13	ニツ森貝塚史跡公園のゴミ拾いを行った。
ニツ森貝塚ジュニアガイド養成講座	2022年1月13日、2023年1月14日、2月11日	ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	22	小学4年生～中学生を対象にしたガイド養成講座。
ニツ森貝塚館に眠る謎の箱を解錠せよ！	2023年1月20日～1月31日	七戸町地域おこし協力隊	116	ニツ森貝塚館の展示を題材にした謎解き。
ニツ森貝塚ジュニアガイド	2023年3月12日、19日	ニツ森貝塚ボランテアガイドの会	35	ジュニアガイドによるニツ森貝塚館案内。
遺跡ガイド	2022年4月1日～2023年3月31日	(一社)三内丸山応援隊	46,868	遺跡内の立体的表示や露出展示を巡る遺跡のガイドを行う

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
体験学習	2022年4月1日～2023年3月31日	(一社)三内丸山応援隊	9,240	ガイダンス施設内でミニ土偶作りなどの体験学習を行う
大船遺跡清掃活動	2022年4月23日	北の縄文CLUB	8	北の縄文CLUB会員が史跡大船遺跡のボランティア清掃を実施。
御所野縄文公園クリーンリーダー	2022年4月23日、11月12日	いちのへ文化・芸術NPO	361	ボランティア団体や企業、一般参加による御所野遺跡の清掃活動。春秋各1回。
清掃活動	2022年6月13日、7月11日、8月1日、9月12日、10月11日	御所野発掘女の会	50	御所野発掘女の会による御所野遺跡の清掃活動
てづくりプログラム	2022年4月1日～2023年3月31日	いちのへ文化・芸術NPO	890	土器や勾玉づくり、縄文編み体験など縄文時代のものでてづくり体験プログラム
まるっと里山プログラム	2022年5月15日～8月7日、計8回	いちのへ文化・芸術NPO	52	樹皮編みや縄づくりなど、縄文時代の里山利用を学べる体験プログラム
ごしのdeまなびプログラム	2022年5月15日から2023年2月4日、計7回	いちのへ文化・芸術NPO	28	縄文土器の煮炊き体験、ぬいぐるみお泊まり会、星空観察、考古学者体験、冬の公園散策など御所野縄文公園を活用した体験プログラム
遺跡ガイド	2022年4月1日～2023年3月31日	御所野遺跡を支える会	3,257	御所野遺跡見学者へのガイド
アプタ・ブレナイの会「土器作り体験事業」	2022年11月6日～7日	アプタ・ブレナイの会	19	会員限定で縄文土器作りを実施し、縄文体験指導のための技術の向上を図る
世界遺産登録1周年記念イベント「こまきの縄文まつり」	2022年8月11日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	70	ワークショップ等のイベント
こまきの縄文アカデミア4	2022年10月23日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	24	ワークショップ等のイベント
ひなまつりスタンプラリー	2023年3月1日～3月5日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	39	スタンプラリー(ガイダンス施設内)
遺跡解説ガイド	2022年4月1日～2023年3月31日	(一社)小牧野遺跡保存活用協議会	1,912	来訪者に対する小牧野遺跡の解説(団体客のガイド数)
第20回北秋田市縄文まつり	2022年9月10日、9月11日	北秋田市縄文まつり実行委員会	788	遺跡とガイダンス施設周辺で縄文を体験できるイベント。
伊勢堂岱遺跡:世界文化遺産登録記念植樹	2022年10月15日	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	38	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループの発足25周年と伊勢堂岱遺跡の世界文化遺産登録1周年を記念して山桜を植樹した。
カラムシ織出前講座	2023年3月14日	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	11	カラムシ織の概要説明の後、糸紡ぎ体験を行った。
遺跡ガイド	2022年4月23日～2022年10月30日の毎週土、日曜日、祝日	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループ	243	伊勢堂岱遺跡ワーキンググループによる遺跡ガイド。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
遺跡ガイド	2022年7月27日～29日	伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド	—	高校生までのジュニアボランティアガイドによる遺跡ガイド。
夏至の夕陽を見る会	2022年6月21日	大湯SCの会	300	大湯ストーンサークル館内での講座、遺跡での合唱等催し物、夕日鑑賞を行う。参加者数は概数
史跡キウス周堤墓群維持管理活動	2022年5月29日(日)、7月17日(日)、9月4日(日)、9月18日(日)、10月9日(日)、11月20日(日)	中央連合会 (地域住民町内会)	130	史跡全体の雑木・雑草等の刈取り撤去及び清掃(5/29・7/17・9/18)、史跡内の監視点検及び清掃(9/4・10/9・11/20)、見学者用駐車場の草刈及び刈草集積(5/29・7/17・9/18)。参加者数は延べ数。
キウス周堤墓群清掃活動	2022年4月23日(土)	キウス周堤墓群を守り活かす会	28	構成資産内のゴミ拾い
キウス周堤墓群遺跡解説ガイド	2022年4月29日(金)～11月23日(水)	キウス周堤墓群をとりもつ会、千歳市(埋蔵文化財センター)同窓会、千歳市(埋蔵文化財センター)	1,006	キウス周堤墓群の来訪者に対する同行案内・解説(市民協働事業として実施。延べ209日。ガイドを受けた来訪者数:延べ6,970人)
講演会「世界文化遺産『北海道・北東部の縄文遺跡群』と千歳の遺跡」	2023年2月5日(日)	千歳市(埋蔵文化財センター)	75	第3回ボランティアガイド研修会兼一般向け講演会として開催(市民協働事業として実施)。講師:札幌国際大学人文学部教授 越田賢一郎氏
ガイド資質向上講座	2022年5月10日、8月26日、11月12日、12月8日	大森勝山縄文遺跡ガイドの会	71	ガイド案内者対象の講座、研修、ワークショップ等。参加者数は延べ数。
遺跡見学会	①2022年5月14日・15日、 ②9月11日	弘前縄文の会	70	①大船遺跡・垣ノ島遺跡、②二ツ森貝塚・御所野遺跡。参加者数は延べ数。
ガイド養成講座	2022年5月17日・24日・31日	弘前縄文の会	69	入門講座修了者を対象とした養成講座。参加者数は延べ数。
勾玉・土器・土偶製作体験会	2022年7月26日・28日、8月4日、9月18日	弘前縄文の会	144	幼稚園・小学校対象の勾玉づくり、土器づくり体験会。参加者数は延べ数。
大森勝山縄文遺跡ガイドの会会員スキルアップ研修会	2022年9月6日・20日、12月8日	弘前縄文の会	61	ガイドの会会員の資質向上と来場者サービス向上のための研修講座。青森県の世界遺産を守る人づくり実証事業活用。。参加者数は延べ数。
大森勝山遺跡ガイド養成入門講座	2022年10月11日・18日・25日	弘前縄文の会	68	ガイドを目指す方のため、大森勝山遺跡や縄文時代の基礎的知識の習得を目指す。青森県の世界遺産を守る人づくり実証事業活用。。参加者数は延べ数。
大森勝山遺跡講座	2022年10月13日・20日・27日、12月18日	弘前縄文の会	182	市民を対象とした縄文時代や大森勝山遺跡、岩木山麓の発掘調査等に関する講座。参加者数は延べ数。
県内構成資産遺跡ガイド団体の意見交換会	2023年1月29日	弘前縄文の会	75	県内の構成資産所管自治体におけるガイド団体による意見・情報交換会。青森県の世界遺産を守る人づくり実証事業活用。
高砂貝塚清掃活動	2022年7月30日	アプタ・フレナイの会	7	高砂貝塚公園の復元貝塚の草取り等を実施
遺跡・展示解説	2022年4月1日～2023年3月31日	縄文是川ボランティア	229	是川石器時代遺跡とその出土品に関する解説 ※新型コロナウイルス感染症対策により、事前予約制とした。
縄文体験学習	2022年4月1日～2023年3月31日	縄文是川ボランティア	669	日曜日縄文体験コーナー等 ※新型コロナウイルス感染症対策により、体験学習内容を制限して実施。

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
是川遺跡クリーニングデー	2022年8月20日、10月29日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	19	是川遺跡周辺の清掃・泥上げ
サポータースタッフ研修会	2022年5月7日・21日・28日、6月11日・24日・25日、2023年1月21日・28日、2月4日・18日・23日・25日	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館	244	サポータースタッフ(ボランティア)として活動するための展示解説・体験指導等の研修
合計			84,176	

表27 構成資産の保存活用に関わる管理団体の概要(観察指標Ⅷ-1関係)

名称	所有者／管理者	2022年度の従事者、従業員数	2022年度の団体の概要
外ヶ浜町	史跡大平山元遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 室長1名(兼務)、学芸員1名、従事者1名(兼務)	教育委員会世界遺産対策室が資産の保存管理を所管している。
函館市	史跡垣ノ島遺跡・史跡大船遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員2名、行政職4名	教育委員会文化財課が資産の保全管理を所管している。
伊達市	史跡北黄金貝塚の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員1名、行政職3名	教育委員会生涯学習課文化財係が資産の保存管理を所管している。
つがる市	史跡田小屋野貝塚・史跡亀ヶ岡石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産保全管理に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員4名、行政職1名	地方公共団体(職員数387名)。教育委員会教育文化財課が資産の保存管理を所管している。
七戸町	史跡二ツ森貝塚の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員1名、行政職2名	地方公共団体(職員数152名)。世界遺産対策室が資産の保存管理を所管している。
青森県	特別史跡三内丸山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所長1名、副所長1名、専門職員9名、行政職5名	青森県教育委員会に属する三内丸山遺跡センターが資産の保存管理を所管している。
一戸町	史跡御所野遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員2名	一戸町教育委員会世界遺産課が資産の保存管理を所管している。
洞爺湖町	史跡入江・高砂貝塚の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員2名	教育委員会社会教育課が資産の保存管理を所管している。
青森市	史跡小牧野遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員3名、行政職3名	教育委員会事務局文化財課が資産の保存管理を所管している。
北秋田市	史跡伊勢堂岱遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員2名、行政職1名	教育委員会生涯学習課世界遺産推進係が資産の保全管理を所管している。
鹿角市	特別史跡大湯環状列石の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員2名、行政職1名	教育委員会 大湯ストーンサークル館が資産の保存管理を所管している。
千歳市	史跡キョウス周堤墓群の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長2名(専門職員1名、行政職1名)、専門職員4名、行政職1名	地方公共団体(職員数1,082人)。教育委員会埋蔵文化財センター及び主幹(国指定史跡担当)が資産の保存管理を所管している。
弘前市	史跡大森勝山遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 所屬長1名、専門職員2名、行政職3名、会計年度任用職員(土木技師)1名	教育委員会文化財課が資産の保存管理を所管している。
八戸市	史跡是川石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 館長1名、副館長1名、専門職員5名、行政職3名	教育委員会は川縄文館が資産の保存管理を所管している。

4 総括

4.1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標
・資産の価値及び属性に対する負の影響は、確認・予見されていない。

4.2 構成資産の保護・管理に関する観察指標

・構成資産における現状変更の件数が45件と、2021年度の39件に比べてやや増加した。主に史跡整備に伴うものであり、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。
・構成資産内における遺産影響評価の実施件数(詳細分析の要否判断件数)が32件と、2021年度の9件から大きく増加しているが、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。
・気温や湿度、降水量、地下水位等の構成資産を取り巻く環境、植生に大きな変化はなく、構成資産に対する負の影響は、確認・予見されていない。
・構成資産の調査研究等を担う専門職員の人数が65人と、2021年度の人数を維持しており、世界遺産登録の翌年度においても調査研究等の体制が維持されている。

4.3 資産に影響を与える諸条件に関する観察指標

・緩衝地帯における民間の開発許可申請件数が60件と、2021年度の24件に比べて大きく増加したが、法令に基づく許認可手続きが適正に行われており、資産の価値に負の影響を及ぼす行為は見られない。
・緩衝地帯内及びその周辺における遺産影響評価の実施件数(詳細分析の要否判断件数)が40件と、2021年度の27件から大きく増加しているが、資産の価値に負の影響を及ぼす開発行為等は見られない。
・構成資産の価値に大きな影響を及ぼすような大気汚染、植生の変化は認められない。
・構成資産への来訪者数が約42万5千人と、2021年度の約27万6千人に比べて約1.5倍に増加した。
・来訪者を構成資産に誘導する案内板(サイン)の設置数が309箇所と、2021年度の243件に比べて約1.3倍に増加し、来訪者の受入体制の整備が進んでいる。

4.4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

・資産に関する研修会等への参加者数が、約19万人と2021年度の約12万人と比べて増加した。地方公共団体及び地域住民等によって積極的に研修会等が開催されている。
・ホームページのアクセス数が約232万回と、2021年度の約188万回に比べて約1.2倍と増加した。デジタル媒体での情報発信が積極的に行われている。
・構成資産の保存活用に関わる民間団体の会員数が2,235(個人1,049、団体1,186)と、2021年度の2,316(個人1,172、団体1,144)から微減してはいるものの、地域住民が引き続き積極的に構成資産の保存・活用に関与している。